

丸亀市生涯学習推進計画に関するアンケート

調査報告書

令和7年 8月

丸亀市

目次

I. 調査概要	1
1 調査目的	1
2 調査の方法等	1
3 報告書の見方	1
II. 調査結果	2
1 回答者の属性	2
2 日頃の生活について	7
(1) ゆとりの時間の有無	7
(2) ゆとりの時間の過ごし方について	8
(3) ゆとりの時間に関する満足度	9
(4) ゆとりの時間に満足していない理由	10
3 悩みや不安について	11
(1) コミュニケーションの場や相手について	11
(2) 悩みや不安の有無と内容	13
(3) 孤独感の程度	15
4 生涯学習について	16
(1) 生涯学習の意義と必要性	16
(2) 生涯学習の内容	18
(3) 生涯学習をする目的	20
(4) 生涯学習の機会	21
(5) 生涯学習をしていない理由	23
(6) 生涯学習に関する情報について	24
(7) 生涯学習に関して必要な取り組み	27
5 地域活動について	28
(1) 地域社会と生涯学習	28
(2) 地域活動への参加について	30
(3) 地域学校協働活動について	32
(4) 学校以外の場で子どもに学ばせたいこと	34
6 家庭教育について	35
(1) 家庭教育での悩み	35
(2) 利用したい子育て支援	36
(3) 家庭教育・子育てに関して学びたいこと	37
(4) ケアが必要な人への支援	38
7 今後の生涯学習について	39
(1) 「丸亀市民学級」の受講経験	39
(2) 理想的な講座形式	41
(3) 施設運営の経費負担について	42

I. 調査概要

1 調査目的

本調査は、「第5次丸亀市生涯学習推進計画」の策定に向け、生涯学習の現状や皆さまが感じられていること等をお聞かせいただき、次期計画づくりの基礎資料とするために実施しました。

2 調査の方法等

調査対象	住民基本台帳から無作為抽出した18歳以上の市民
調査実施期間	令和7年7月1日～7月22日
調査方法	郵送による配布 郵送回答／WEB（インターネット）回答
調査数	3,000人
回収数（率）	830人（27.7%）

3 報告書の見方

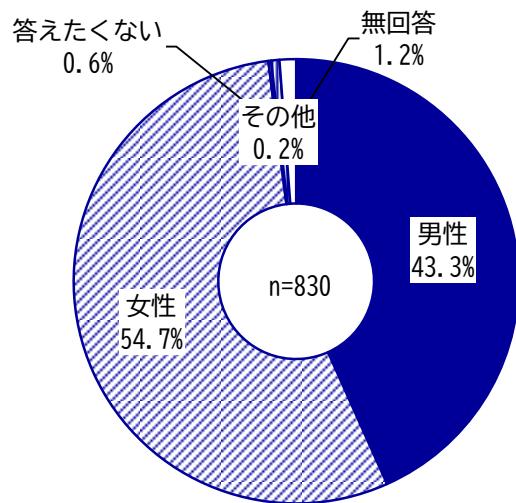
- (1) 基数となるべき実数は、(n=○○)と表示する。各比率はすべてを100%として百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。そのために、百分率の合計が100%にならないことがある。
- (2) 質問文の中に、複数回答が可能な質問があるが、その場合、回答の合計は回答者数を上回ることがある。
- (3) 図中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合がある。また、グラフの数値が0.0%の場合は表記を省略している。

II. 調査結果

1 回答者の属性

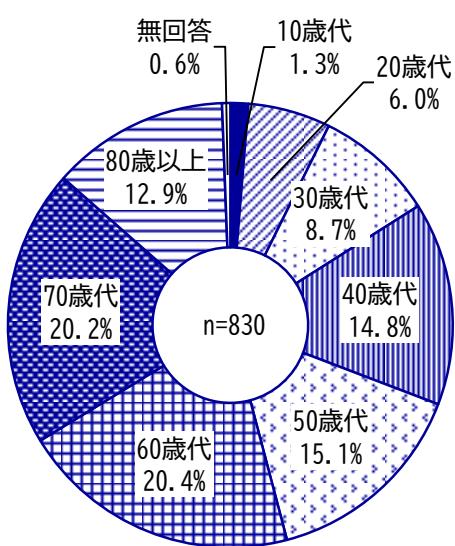
問1 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

➤ 「女性」が 54.7%、「男性」が 43.3%となっています。



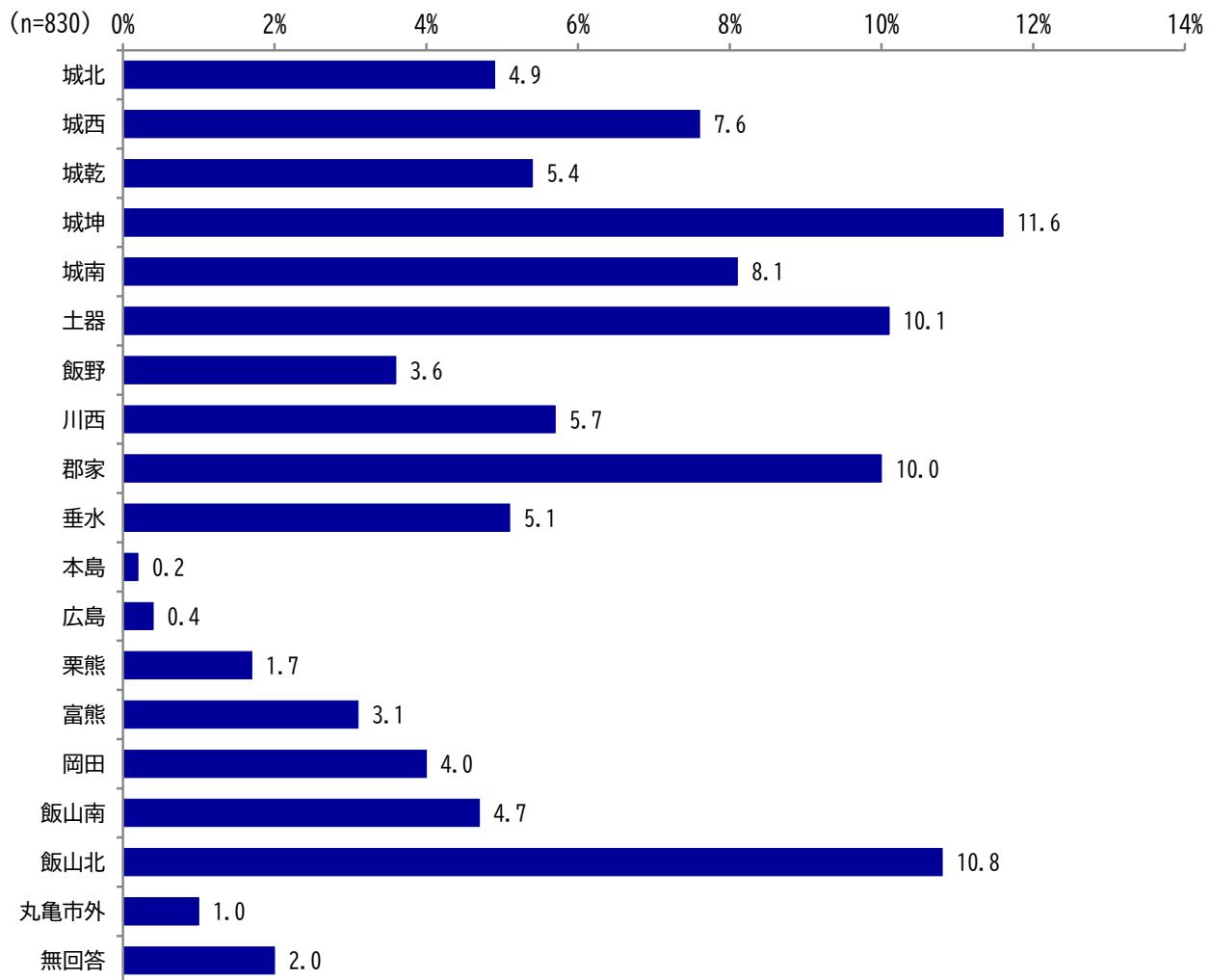
問2 あなたの年代をお答えください。(1つに○)

➤ 「60歳代」が 20.4%で最も高く、次いで「70歳代」が 20.2%、「50歳代」が 15.1%と続いています。



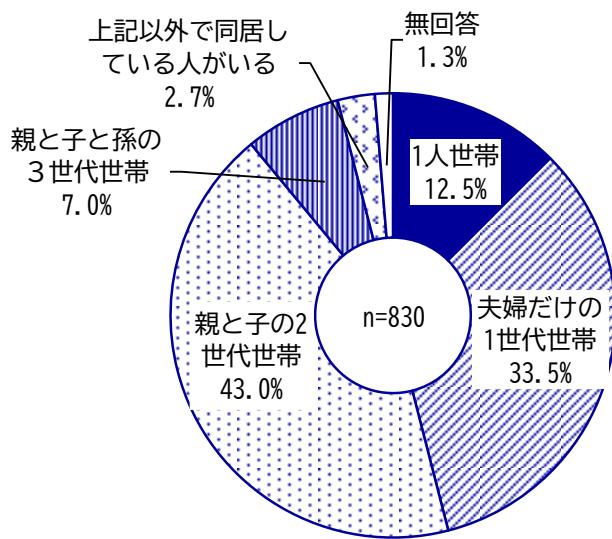
問3 あなたの住んでいる地域をお答えください。(1つに○)

➤「城坤」が11.6%で最も高く、次いで「飯山北」が10.8%、「土器」が10.1%と続いています。



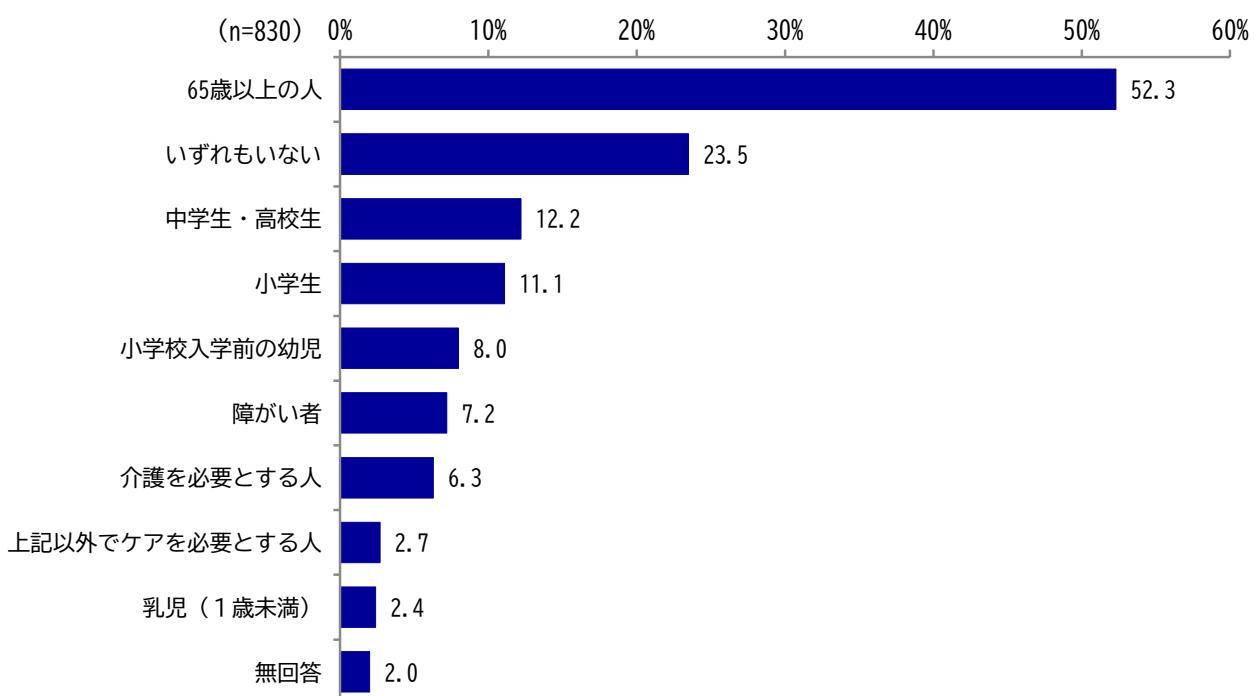
問4 あなたの世帯（同居人含む）構成をお答えください。（1つに○）

- 「親と子の2世代世帯」が 43.0%で最も高く、次いで「夫婦だけの1世代世帯」が 33.5%、「1人世帯」が 12.5%と続いています。



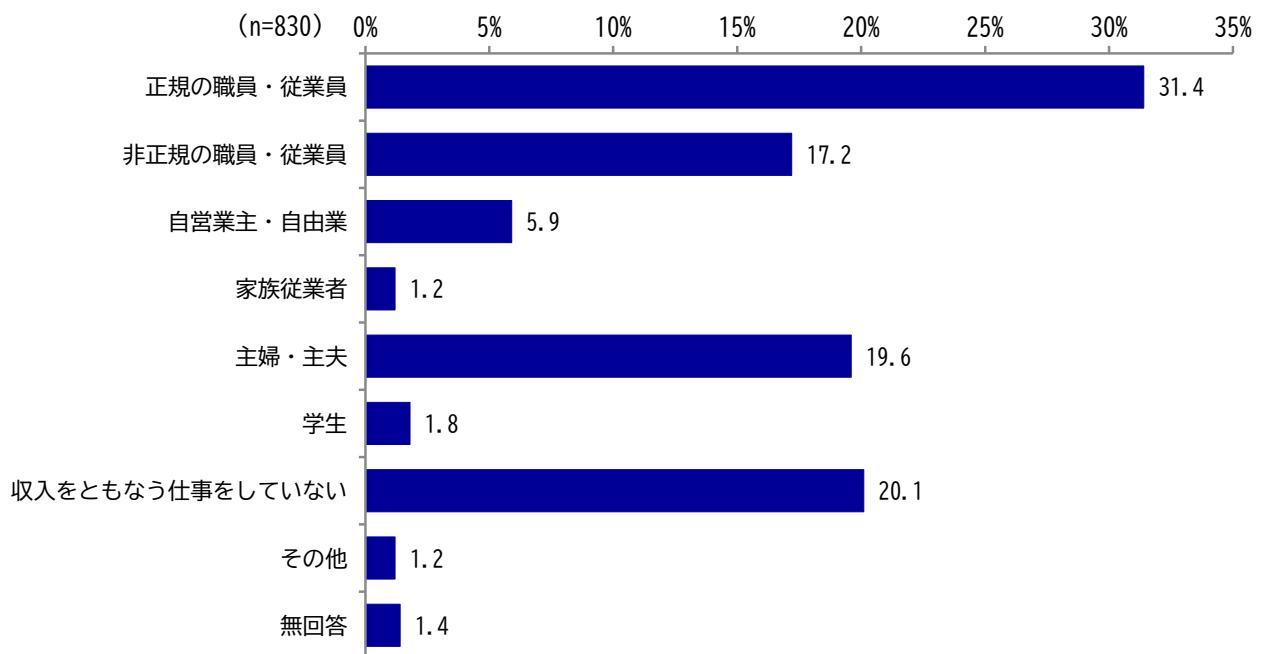
問5 あなたもしくは同居している家族の中に次のような方はいますか。（当てはまるものすべてに○）

- 「65歳以上の人」が 52.3%で最も高く、次いで「いずれもいない」が 23.5%、「中学生・高校生」が 12.2%と続いています。



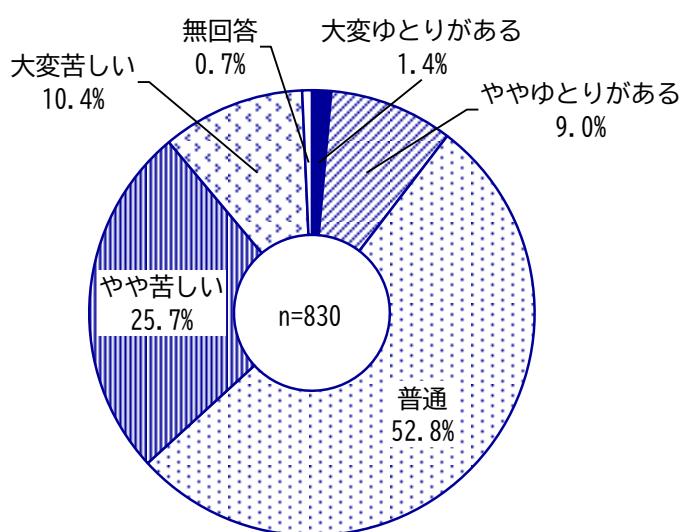
問6 あなたのお仕事についてお答えください。(1つに○)

- 「正規の職員・従業員」が 31.4%で最も高く、次いで「収入をともなう仕事をしていない」が 20.1%、「主婦・主夫」が 19.6%と続いています。



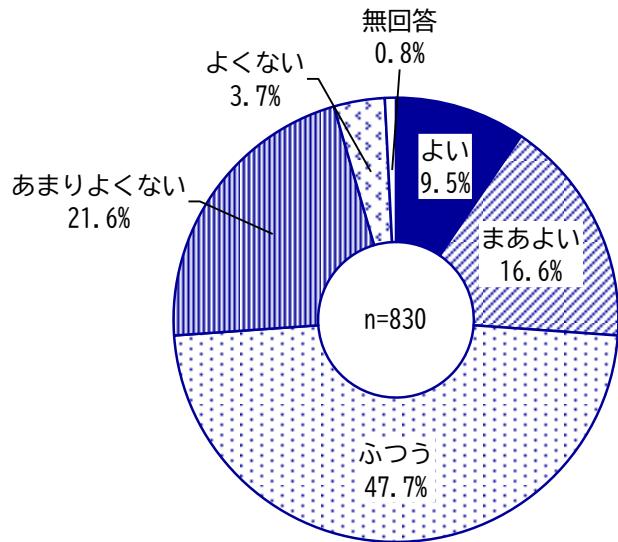
問7 あなたの現在の家計状況について教えてください。(1つに○)

- 「普通」が 52.8%で最も高く、次いで「やや苦しい」が 25.7%、「大変苦しい」が 10.4%と続いています。
➤ 「大変ゆとりがある」と「ややゆとりがある」の合計は 10.4%、「やや苦しい」と「大変苦しい」の合計は 36.1%となっており、苦しいと感じている人の割合が 25.7 ポイント上回っています。



問8 あなたの現在の心身の健康状態を教えてください。(1つに○)

- 「ふつう」が 47.7%で最も高く、次いで「あまりよくない」が 21.6%、「まあよい」が 16.6%と続いています。
- 「よい」と「まあよい」の合計は 26.1%、「あまりよくない」と「よくない」の合計は 25.3%となっています。

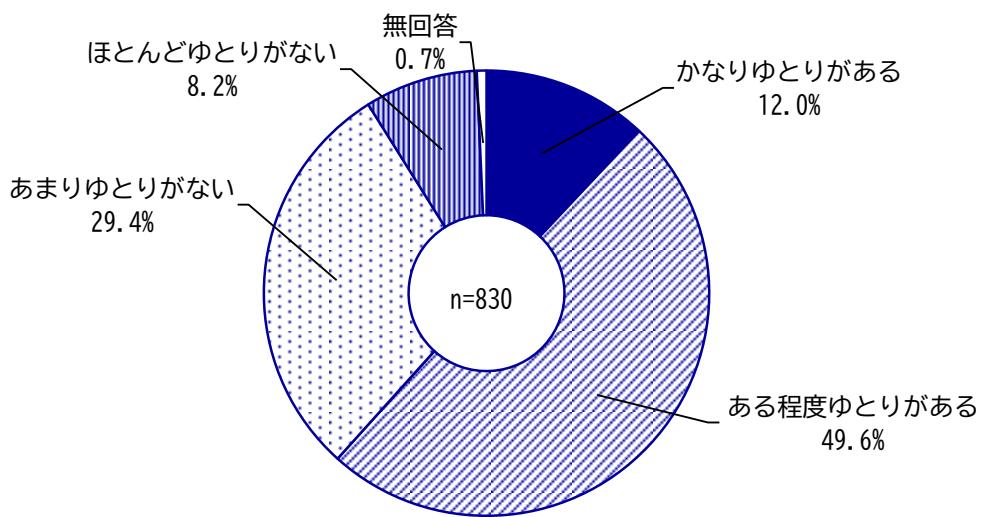


2 日頃の生活について

(1) ゆとりの時間の有無

問9 あなたは、日頃の生活の中で、休んだり、好きなことをしたりする時間のゆとりがありますか。
(1つに○)

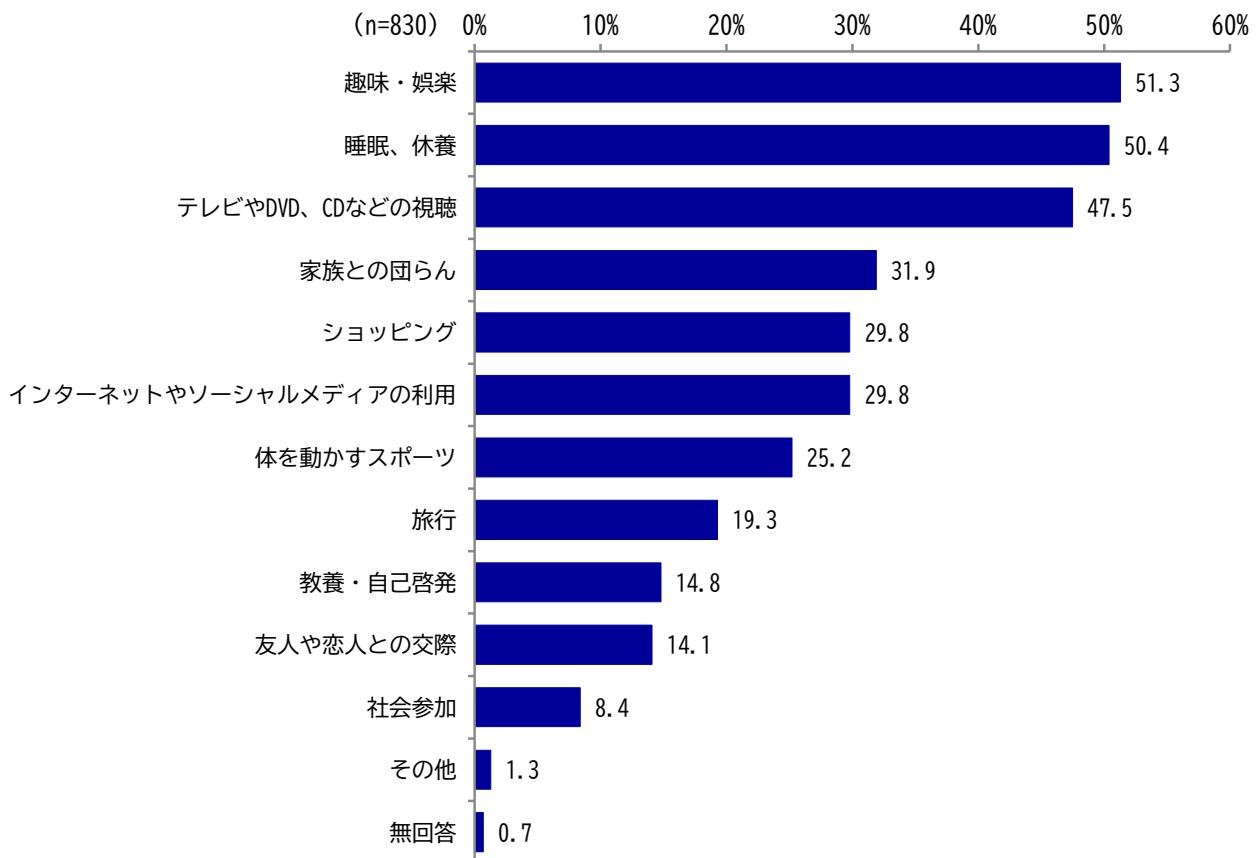
- 「ある程度ゆとりがある」が 49.6%、「あまりゆとりがない」が 29.4%と続いています。
- 「かなりゆとりがある」と「ある程度ゆとりがある」の合計は 61.6%、「あまりゆとりがない」と「ほとんどゆとりがない」の合計は 37.6%となっており、時間のゆとりがあると感じている人が 24.0 ポイント上回っています。



(2) ゆとりの時間の過ごし方について

問10 あなたは、日頃の生活の中で、休んだり、好きなことをしたりする時間を、どのように過ごしていますか。(当てはまるすべてに○)

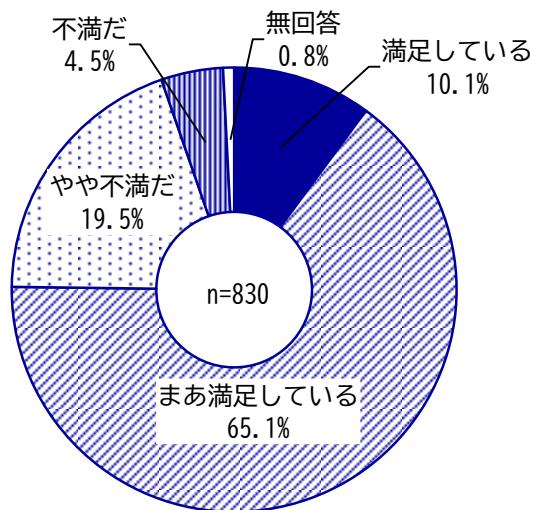
➤ 「趣味・娯楽」が51.3%で最も高く、次いで「睡眠、休養」が50.4%、「テレビやDVD、CDなどの視聴」が47.5%と続いています。



(3) ゆとりの時間に関する満足度

問11 あなたは、日頃の生活の中で、休んだり、好きなことをしたりする時間の過ごし方に、どの程度満足していますか。(1つに○)

- 「まあ満足している」が 65.1%、「やや不満だ」が 19.5%と続いています。
- 「満足している」と「まあ満足している」の合計は 75.2%、「やや不満だ」と「不満だ」の合計は 24.0%となり、満足している人の割合が 51.2 ポイント大きく上回っています。

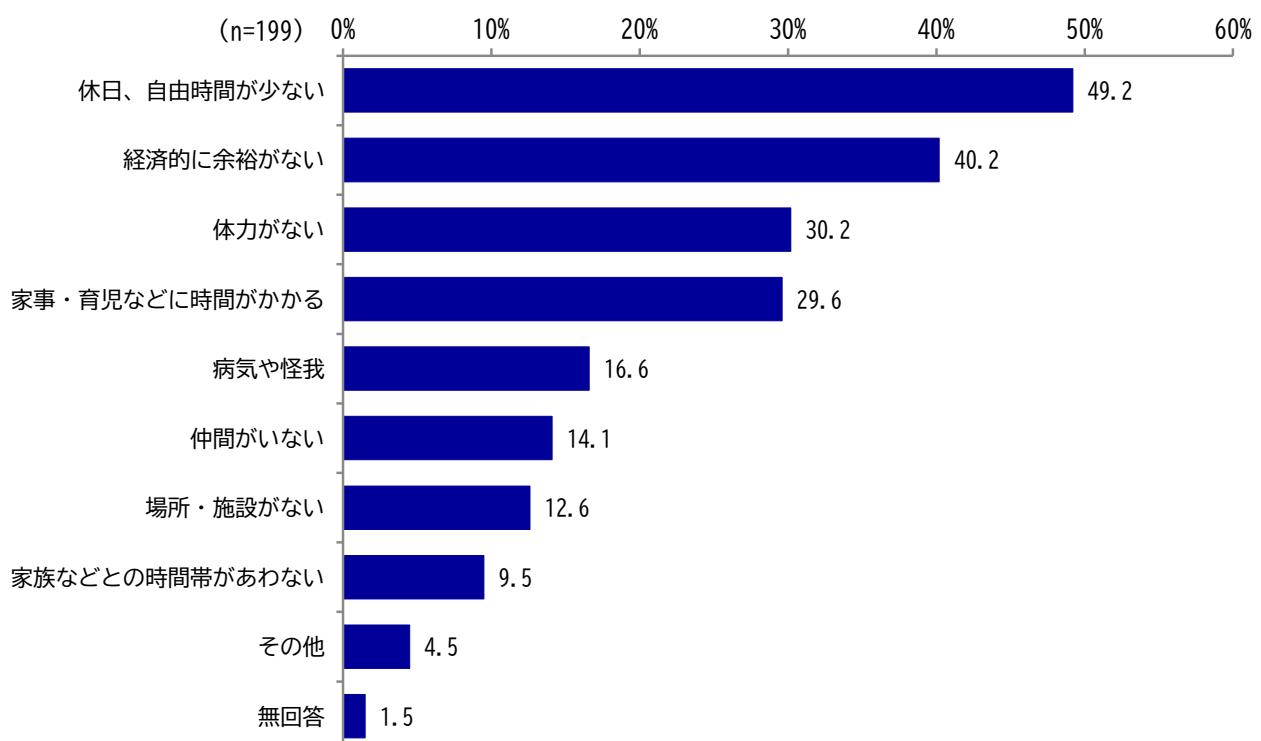


(4) ゆとりの時間に満足していない理由

問11で「やや不満だ」、「不満だ」と答えた方におたずねします。

問12 日頃の生活の中で、休んだり、好きなことをしたりする時間の過ごし方に満足していない理由は何ですか。(当てはまるすべてに○)

- 「休日、自由時間が少ない」が 49.2%で最も高く、次いで「経済的に余裕がない」が 40.2%、「体力がない」が 30.2%と続いています。

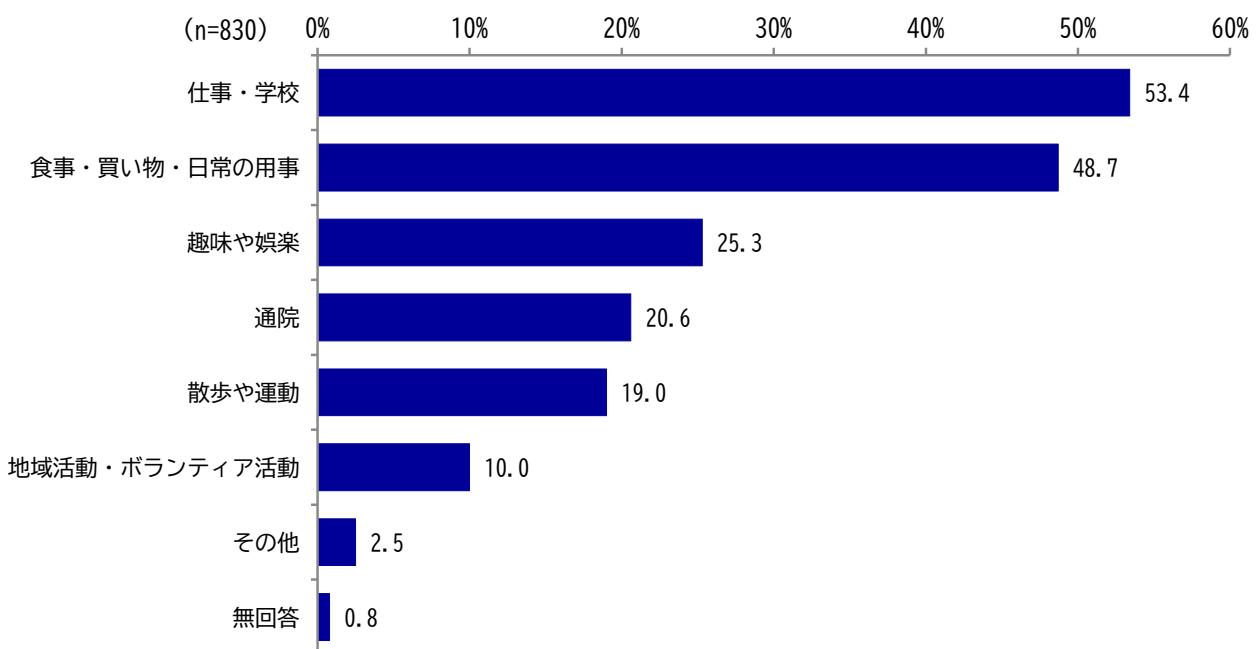


3 悩みや不安について

(1) コミュニケーションの場や相手について

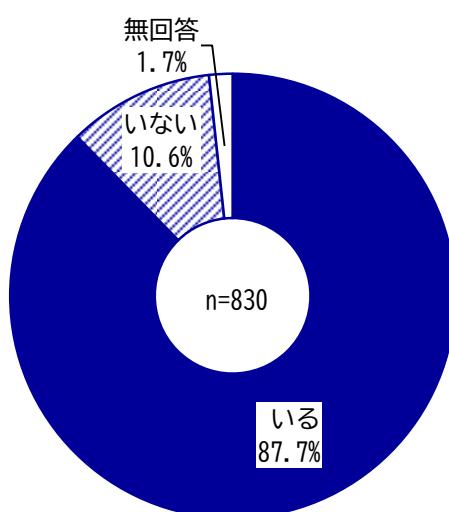
問 13 あなたは、最近1週間で、どのような時に人と会ったり話したりしましたか。（当てはまるすべてに○）

- 「仕事・学校」が 53.4%で最も高く、次いで「食事・買い物・日常の用事」が 48.7%、「趣味や娯楽」が 25.3%と続いています。



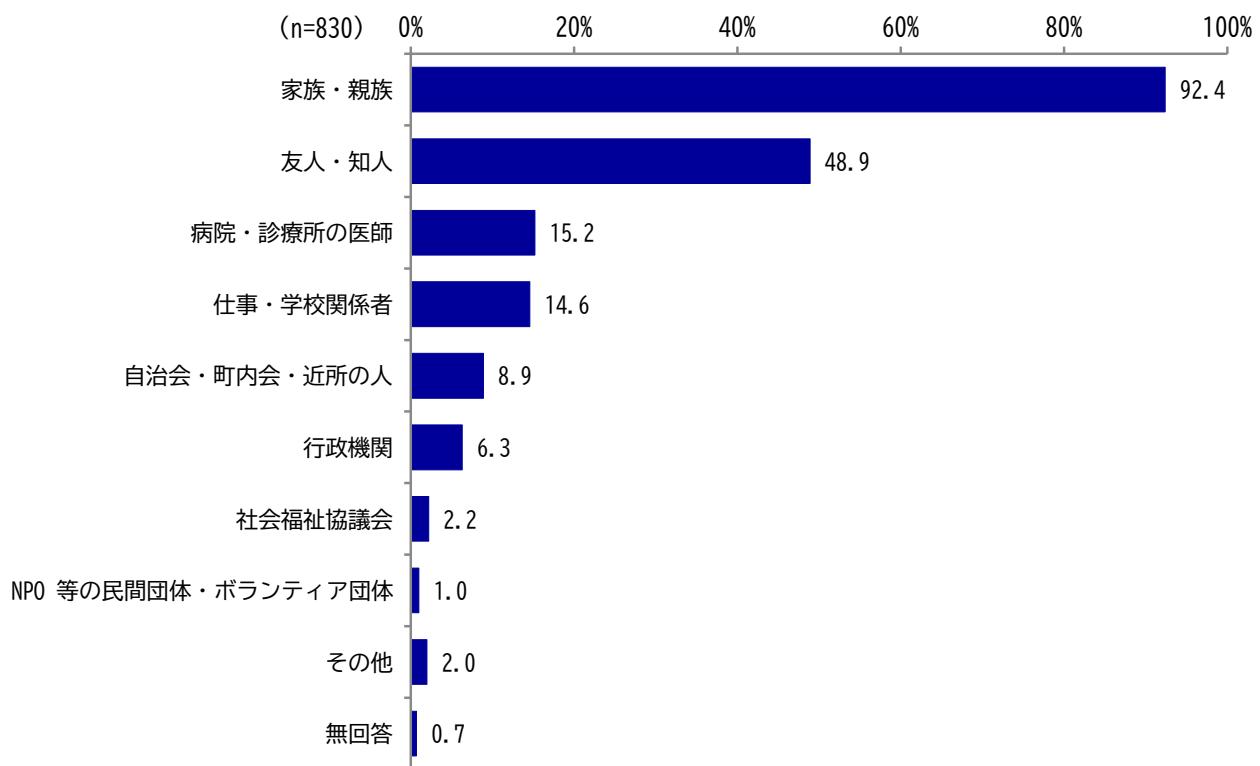
問 14 あなたは日頃、気軽に話せる相手はいますか。（1つに○）

- 「いる」が 87.7%、「いない」が 10.6%となっています。



問15 あなたは、困った時に誰を頼りますか。(当てはまるすべてに○)

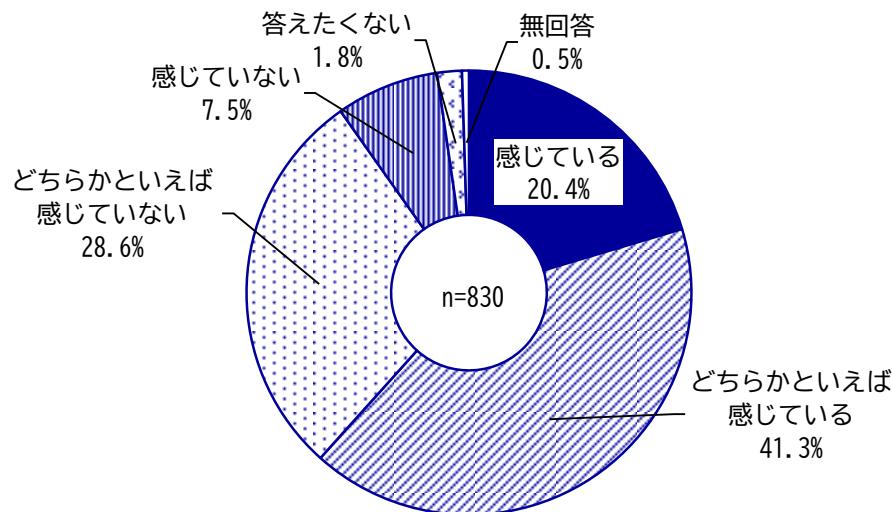
➤ 「家族・親族」が 92.4%で最も高く、次いで「友人・知人」が 48.9%、「病院・診療所の医師」が 15.2%と続いています。



(2) 悩みや不安の有無と内容

問16 あなたは、日頃の生活の中で、悩みや不安を感じていますか。(1つに○)

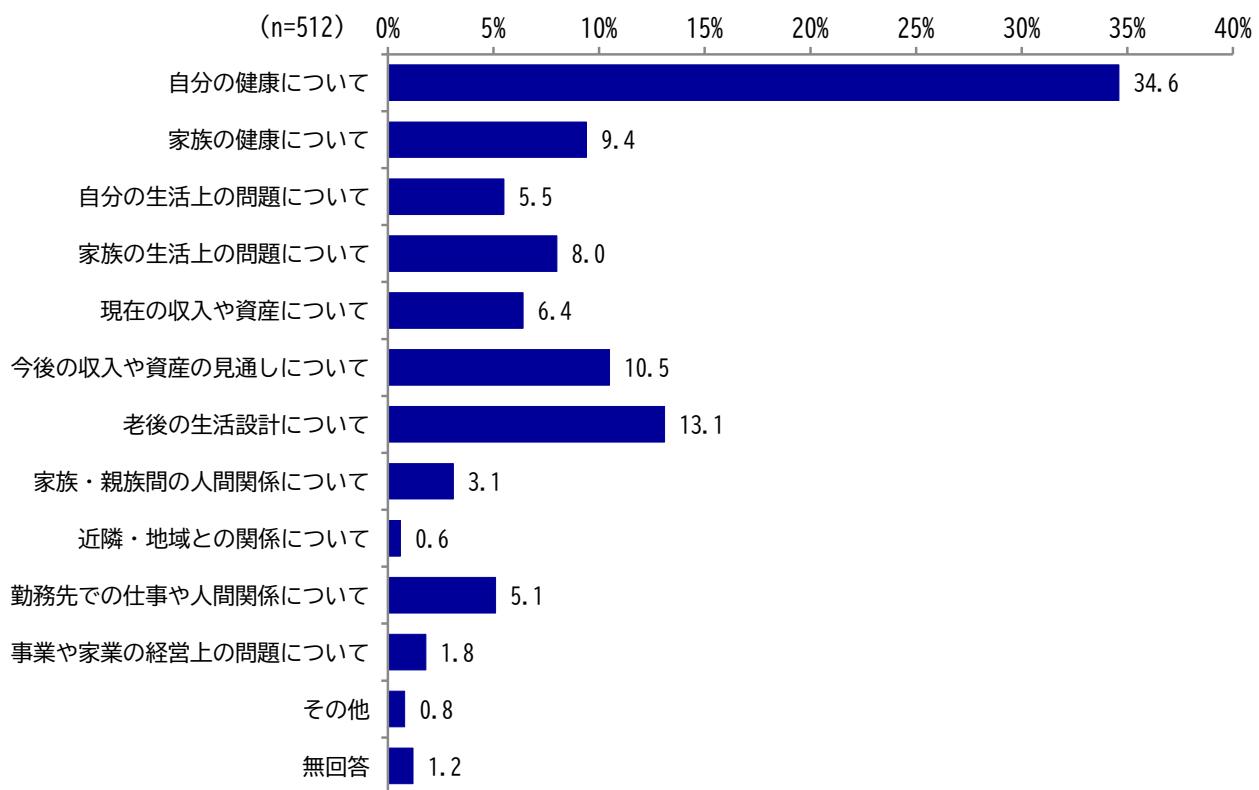
- 「どちらかといえば感じている」が 41.3%で最も高く、次いで「どちらかといえば感じていない」が 28.6%、「感じている」が 20.4%と続いています。
- 「感じている」と「どちらかといえば感じている」の合計は 61.7%、「どちらかといえば感じていない」と「感じていない」の合計は 36.1%となっており、悩みや不安を感じている人の割合が、25.6 ポイント上回っています。



問16で「感じている」「どちらかといえば感じている」と答えた方におたずねします。

問17 悩みや不安を感じているのはどのようなことについてですか。(1つに○)

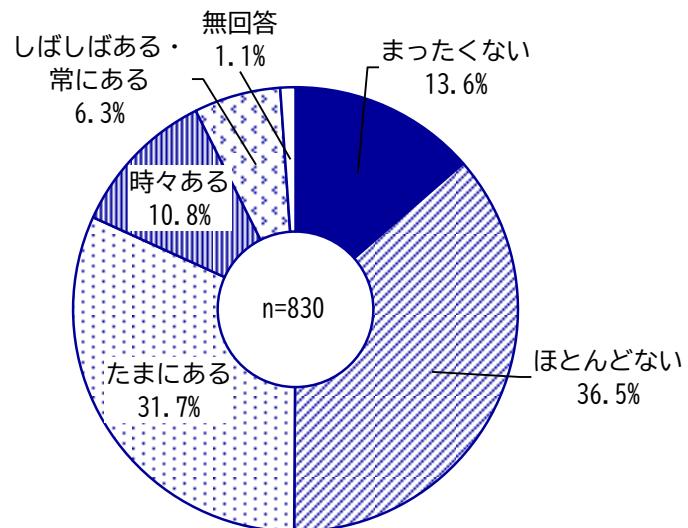
- 「自分の健康について」が 34.6%で最も高く、次いで「老後の生活設計について」が 13.1%、「今後の収入や資産の見通しについて」が 10.5%と続いています。



(3) 孤独感の程度

問18 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。(1つに○)

- 「ほとんどない」が 36.5%で最も高く、次いで「たまにある」が 31.7%、「まったくない」が 13.6%と続いています。
- 「まったくない」と「ほとんどない」の合計は 50.1%、「たまにある」、「時々ある」、「しばしばある・常にある」の合計は 48.8%となっており、孤独であると感じない人が半数を占めています。

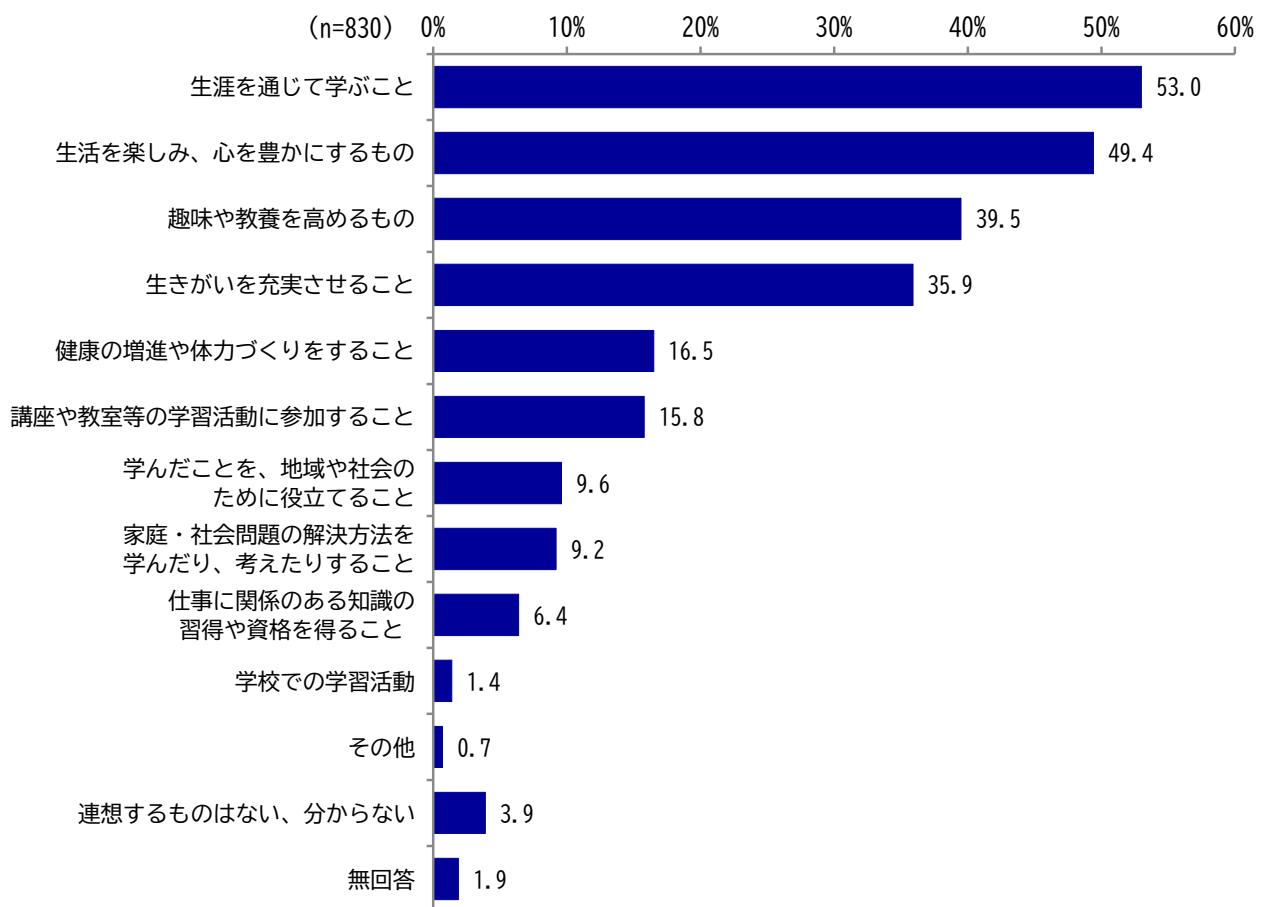


4 生涯学習について

(1) 生涯学習の意義と必要性

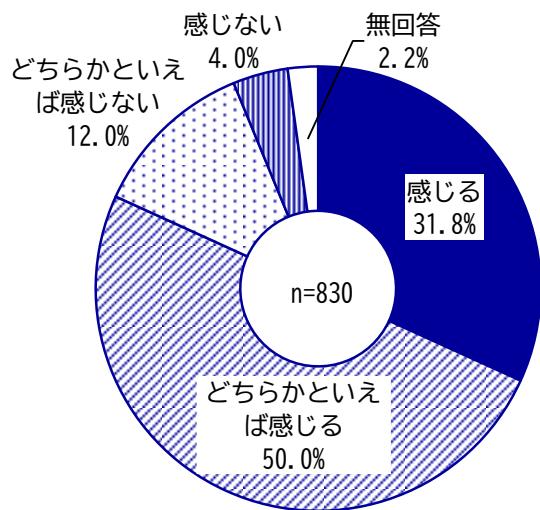
問19 あなたは、「生涯学習」という言葉から何を連想しますか。(3つまで○)

➤ 「生涯を通じて学ぶこと」が 53.0%で最も高く、次いで「生活を楽しみ、心を豊かにするもの」が 49.4%、「趣味や教養を高めるもの」が 39.5%と続いています。



問20 あなたは、生涯学習の必要性を感じますか。（1つに○）

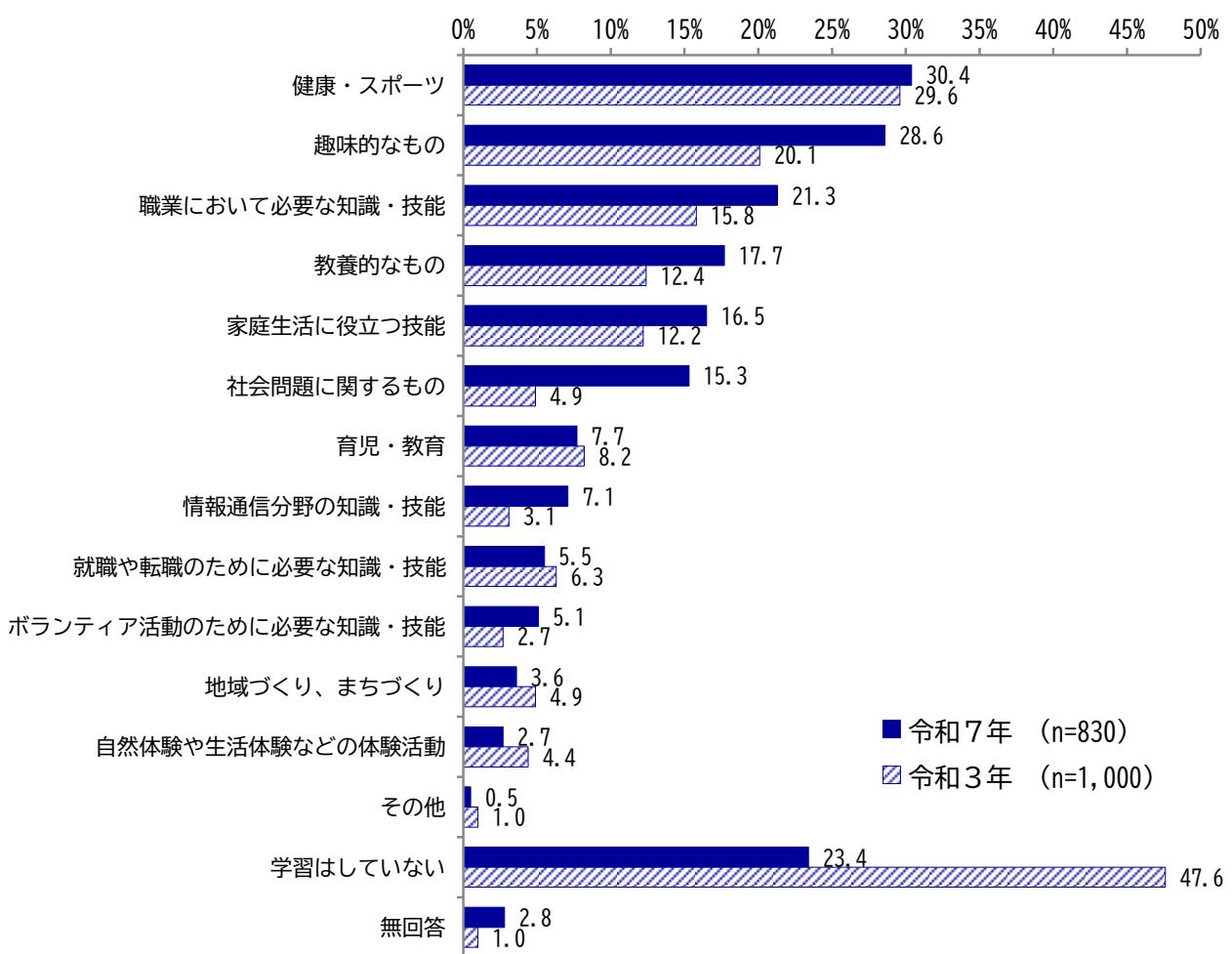
- 「どちらかといえば感じる」が 50.0%、「感じる」が 31.8%と続いています。
- 「感じる」と「どちらかといえば感じる」の合計は 81.8%、「どちらかといえば感じない」と「感じない」の合計は 16.0%となっており、生涯学習の必要性を感じている人の割合が8割以上を占めています。



(2) 生涯学習の内容

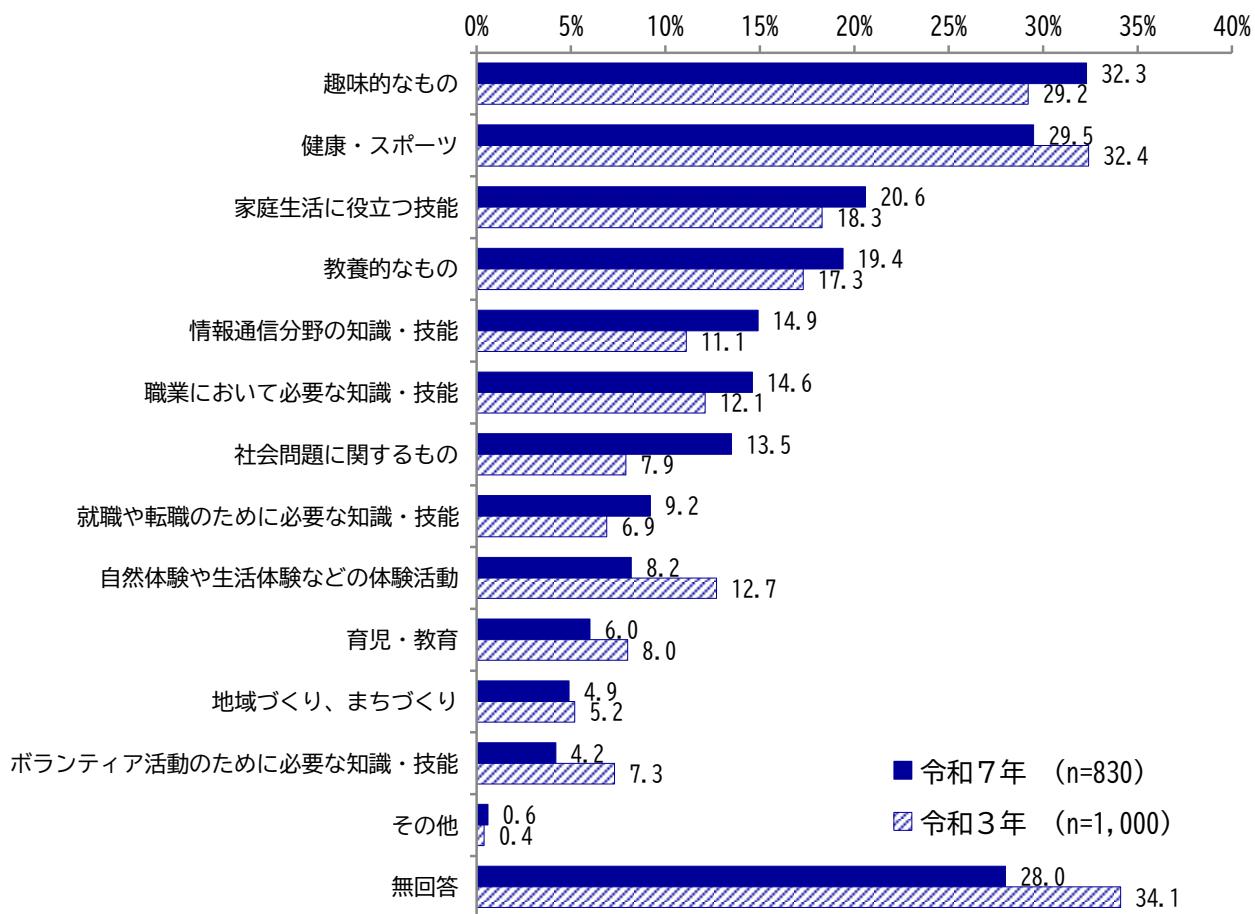
問21 あなたは、この1年間の間に、何を学習しましたか。（月1日以上程度）（当てはまるすべてに○）

- 令和7年の調査では、「健康・スポーツ」が 30.4%で最も高く、次いで「趣味的なもの」が 28.6%、「学習はしていない」が 23.4%と続いている。
- 前回調査と比較すると、「学習はしていない」が 24.2 ポイント減少し、生涯学習を行っている人の割合が増加傾向にあります。
- 学習の内容の違いをみると、「趣味的なもの」、「職業において必要な知識・技能」、「教養的なもの」、「社会問題に関するもの」が前回調査時から 5.0 ポイント以上増加しています。



問22 あなたが今後学習したい内容（継続を含む）を上記から3つまで選んで番号をご記入ください。
※学習したい内容がない場合は無記入

- 「趣味的なもの」が32.3%で最も高く、次いで「健康・スポーツ」が29.5%、「家庭生活に役立つ技能」が20.6%と続いています。
- 前回調査と比較すると、「社会問題に関するもの」の増加が目立ちます。一方、「健康・スポーツ」「自然体験や生活体験などの体験活動」などは減少がみられます。

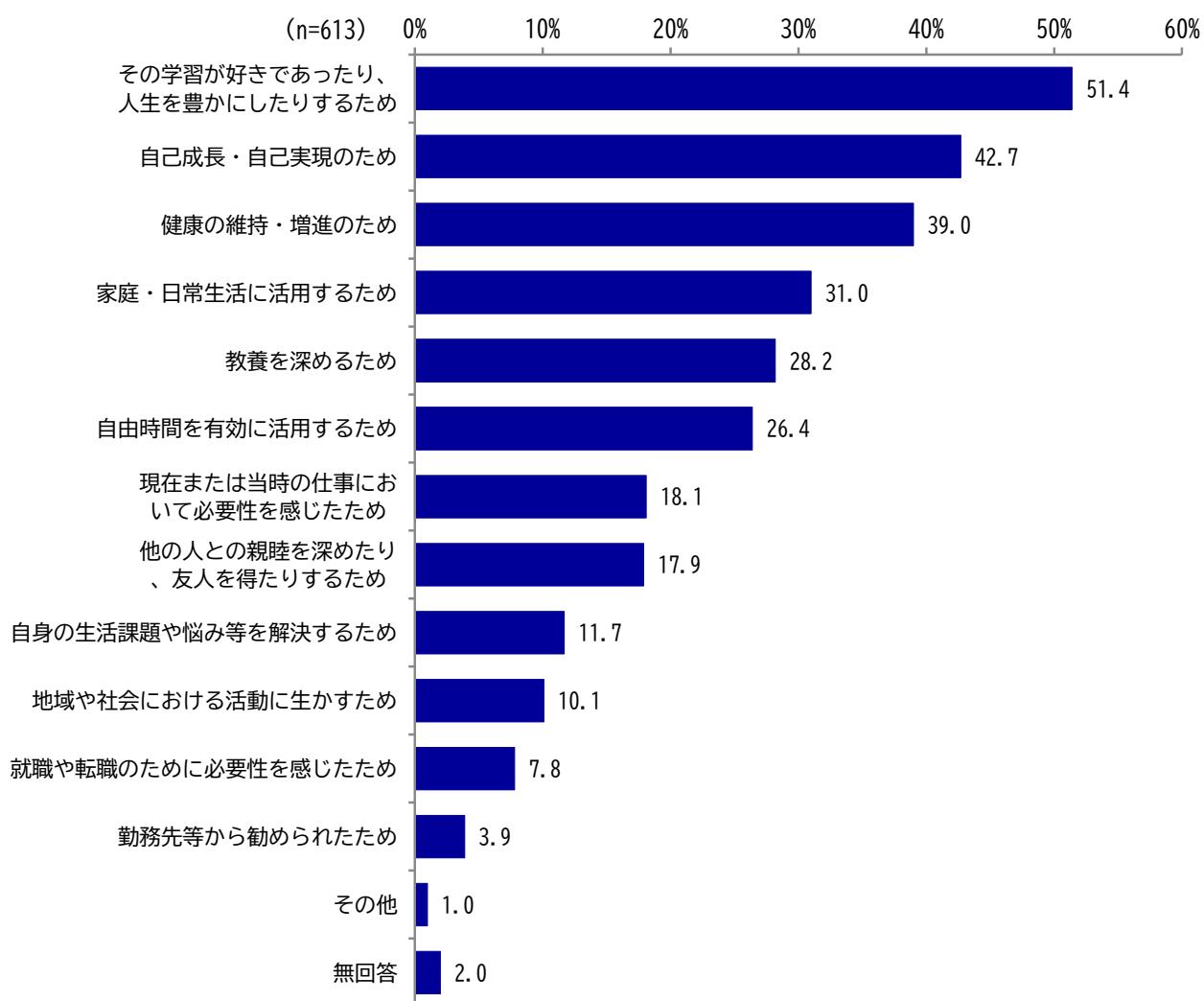


(3) 生涯学習をする目的

問21で学習をしている（「学習はしていない」以外）と答えた方におたずねします。

問23 あなたが学習した（する）目的は何ですか。（当てはまるすべてに○）

▶ 「その学習が好きであったり、人生を豊かにしたりするため」が 51.4%で最も高く、次いで「自己成長・自己実現のため」が 42.7%、「健康の維持・増進のため」が 39.0%と続いています。

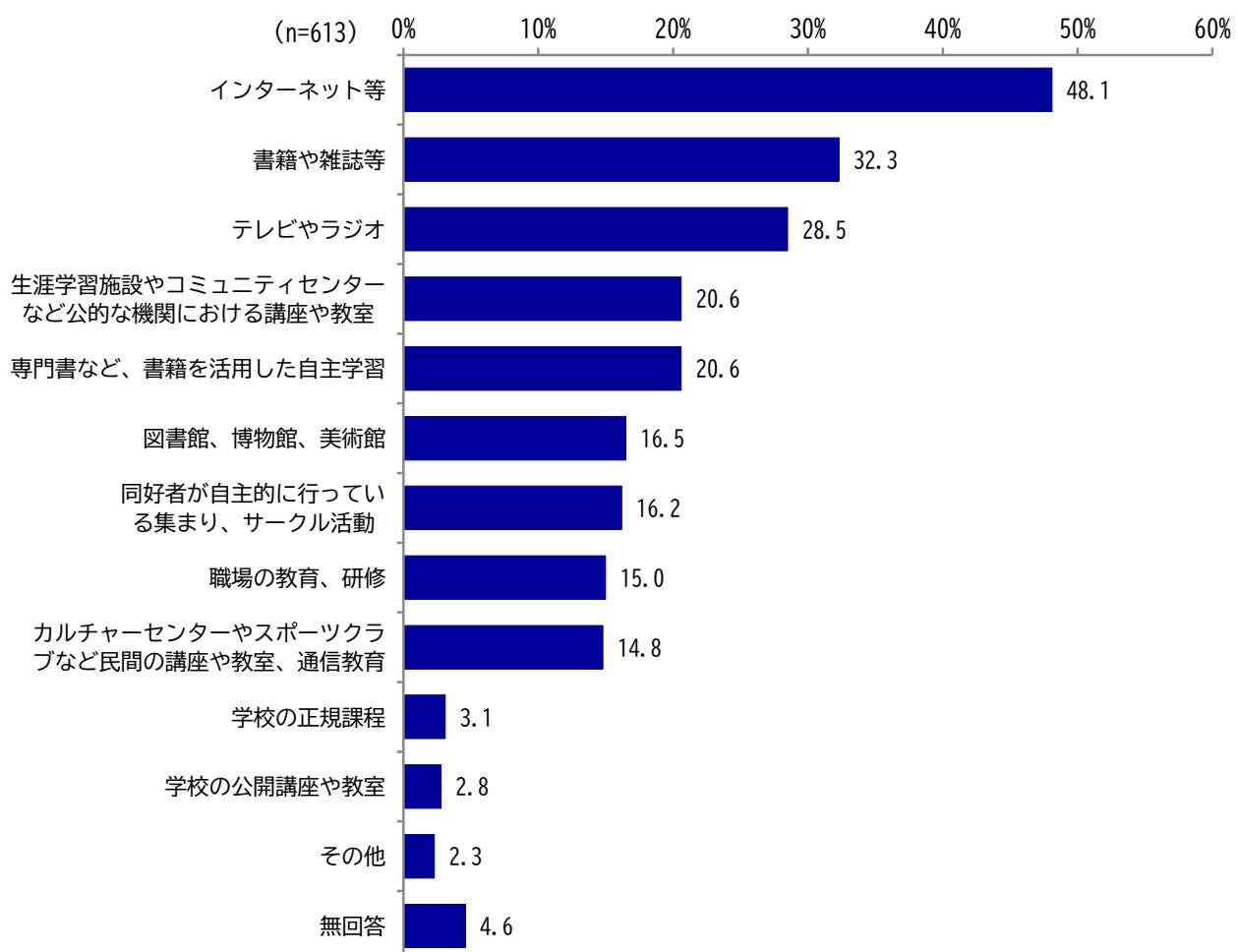


(4) 生涯学習の機会

問21で学習している（「学習はしていない」以外）と答えた方におたずねします。

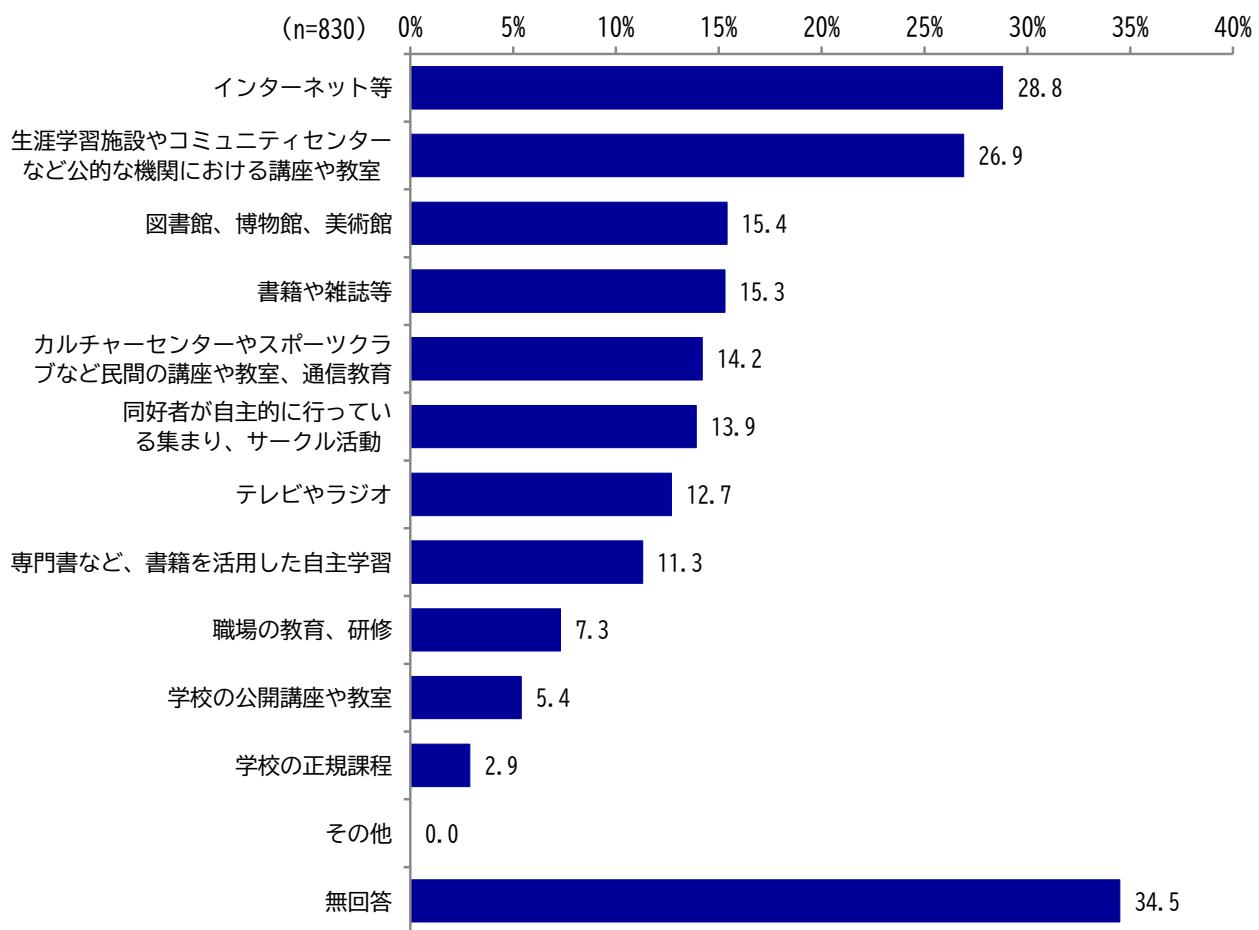
問24 あなたは、どのような機会を利用して学習していますか。（当てはまるすべてに○）

➤ 「インターネット等」が48.1%で最も高く、次いで「書籍や雑誌等」が32.3%、「テレビやラジオ」が28.5%と続いています。



問 25 あなたは、今後どのような機会を利用して学習したいですか。（継続を含む）上記から3つまで選んで番号をご記入ください。（※利用したい機会がなければ無記入）

➤ 「インターネット等」が28.8%で最も高く、次いで「書籍や雑誌等」が26.9%、「テレビやラジオ」が15.4%と続いています。

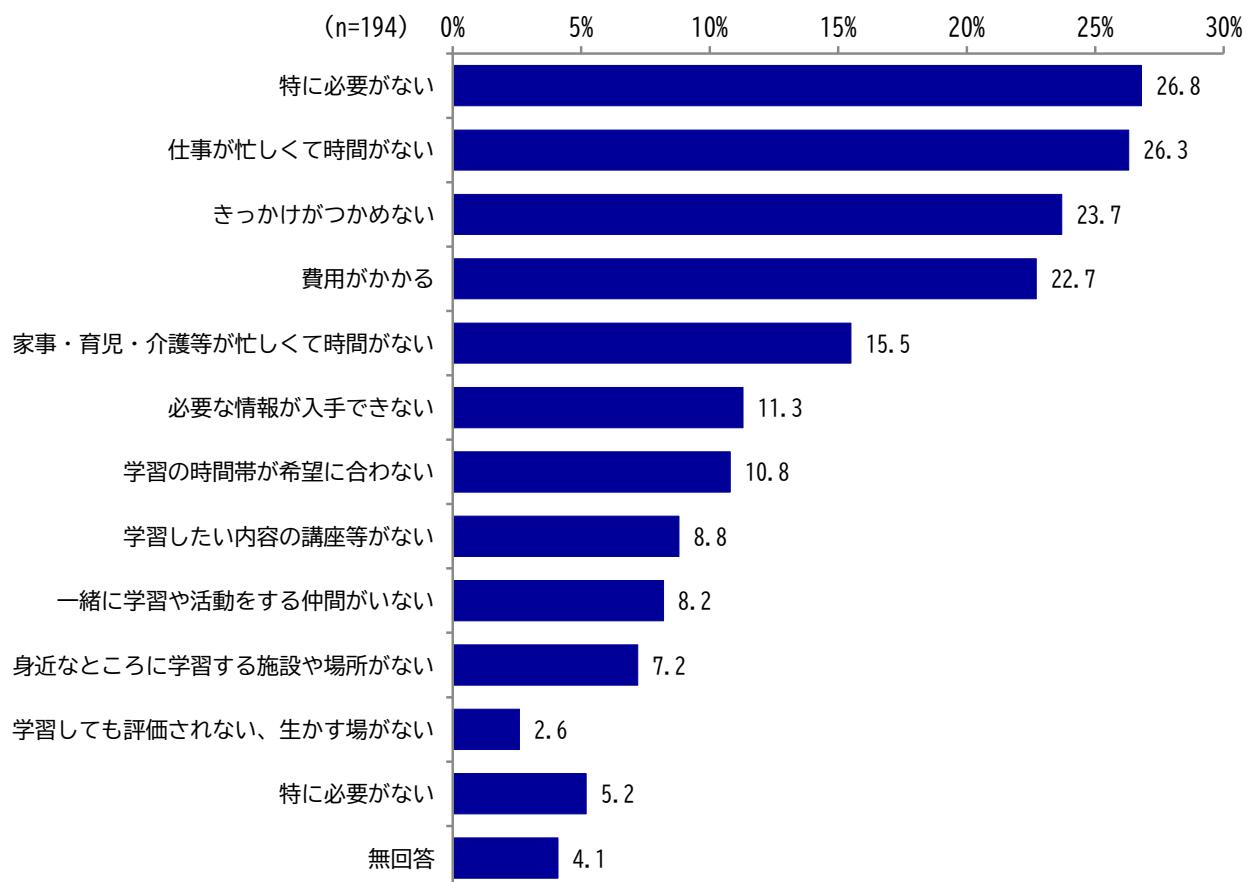


(5) 生涯学習をしていない理由

問21で「学習はしていない」と答えた方におたずねします。

問26 あなたが学習していない理由は何ですか。(当てはまるすべてに○)

- 「特に必要がない」が26.8%で最も高く、次いで「仕事が忙しくて時間がない」が26.3%、「きっかけがつかめない」が23.7%、「費用がかかる」が22.7%と続いています。



【年齢別】

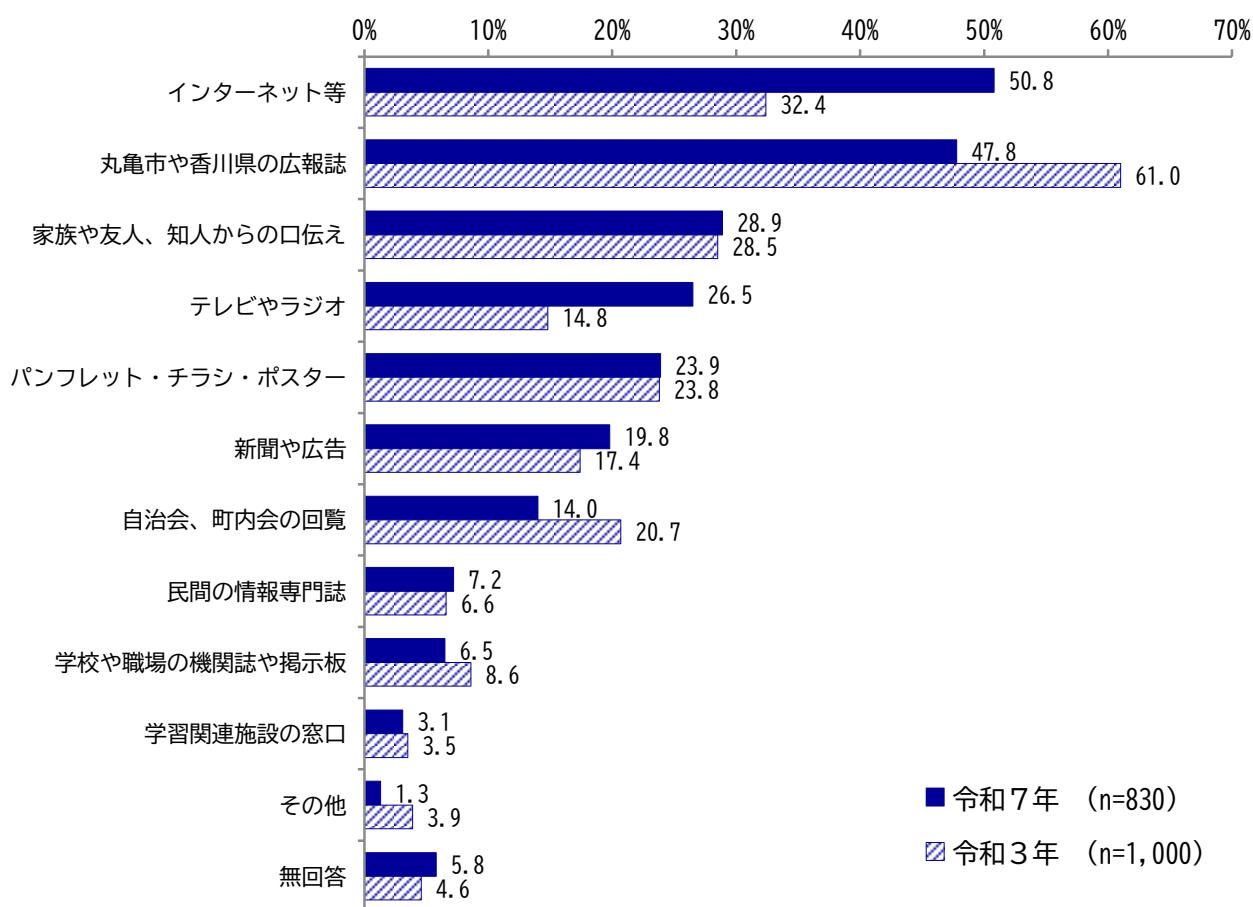
- 年齢別にみると、10歳代では「きっかけがつかめない」、20～50歳代では「仕事が忙しくて時間がない」、60歳以上では「特に必要がない」がそれぞれ第1位となっています。
- 20歳代では「必要な情報が入手できない」なども上位にあがっています。

	全 体	が仕 事な いが忙 しくて 時 間	いき つか けが つか かる	費 用が か か る	いが 家 事・ く育 て児 時・ 時間 介護 な等	き 必 要 な 情 報 が 入 手 で	に学 合 わ の 時 間 帯 が 希 望	座 學 習 が 不 可 能 な い 内 容 の 講	す 一 緒 に 學 習 が 可 能 な い 活 動 を	い す 身 近 施 設 と や こ 場 ろ に が 学 習	い な 学 習 、 生 て か も す 評 場 価 が さ な れ	そ の 他	特 に 必 要 が な い	無 回答
上段:回答数(人) 下段:構成比(%)														
※上位3項目に網掛け														
	194	51	46	44	30	22	21	17	16	14	5	10	52	8
全体	100.0	26.3	23.7	22.7	15.5	11.3	10.8	8.8	8.2	7.2	2.6	5.2	26.8	4.1
10歳代	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	8	4	1	3	2	2	1	1	2	1	-	-	2	-
	100.0	50.0	12.5	37.5	25.0	25.0	12.5	12.5	25.0	12.5	-	-	25.0	-
30歳代	15	7	6	8	5	2	2	1	1	1	-	-	1	-
	100.0	46.7	40.0	53.3	33.3	13.3	13.3	6.7	6.7	-	-	-	6.7	-
40歳代	35	13	8	9	10	3	5	4	4	3	1	2	6	-
	100.0	37.1	22.9	25.7	28.6	8.6	14.3	11.4	11.4	8.6	2.9	5.7	17.1	-
50歳代	29	15	5	11	7	6	4	1	1	1	-	1	3	-
	100.0	51.7	17.2	37.9	24.1	20.7	13.8	3.4	3.4	3.4	-	3.4	10.3	-
60歳代	42	7	10	8	3	5	6	5	3	4	1	2	13	1
	100.0	16.7	23.8	19.0	7.1	11.9	14.3	11.9	7.1	9.5	2.4	4.8	31.0	2.4
70歳代	33	4	12	4	3	3	3	4	4	4	2	-	13	1
	100.0	12.1	36.4	12.1	9.1	9.1	9.1	12.1	12.1	12.1	6.1	-	39.4	3.0
80歳以上	29	1	3	1	-	1	-	1	1	1	1	5	13	5
	100.0	3.4	10.3	3.4	-	3.4	-	3.4	3.4	3.4	3.4	17.2	44.8	17.2

(6) 生涯学習に関する情報について

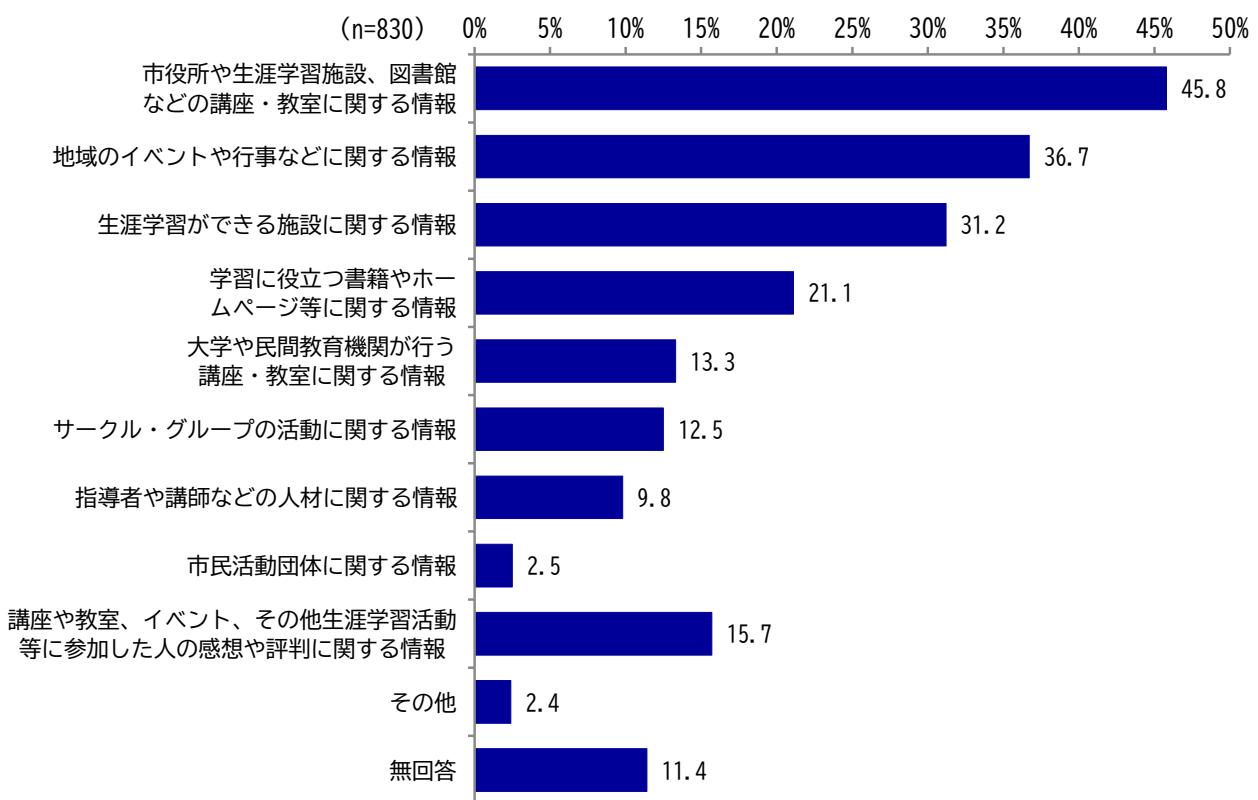
問27 あなたは、学習に関する情報をどのように得ていますか。（当てはまるすべてに○）

- 「インターネット等」が 50.8%で最も高く、次いで「丸亀市や香川県の広報誌」が 47.8%、「家族や友人、知人からの口伝え」が 28.9%と続いています。
- 前回調査と比較すると、「インターネット等」の増加が目立つ一方で、「丸亀市や香川県の広報誌」の減少も目立っています。



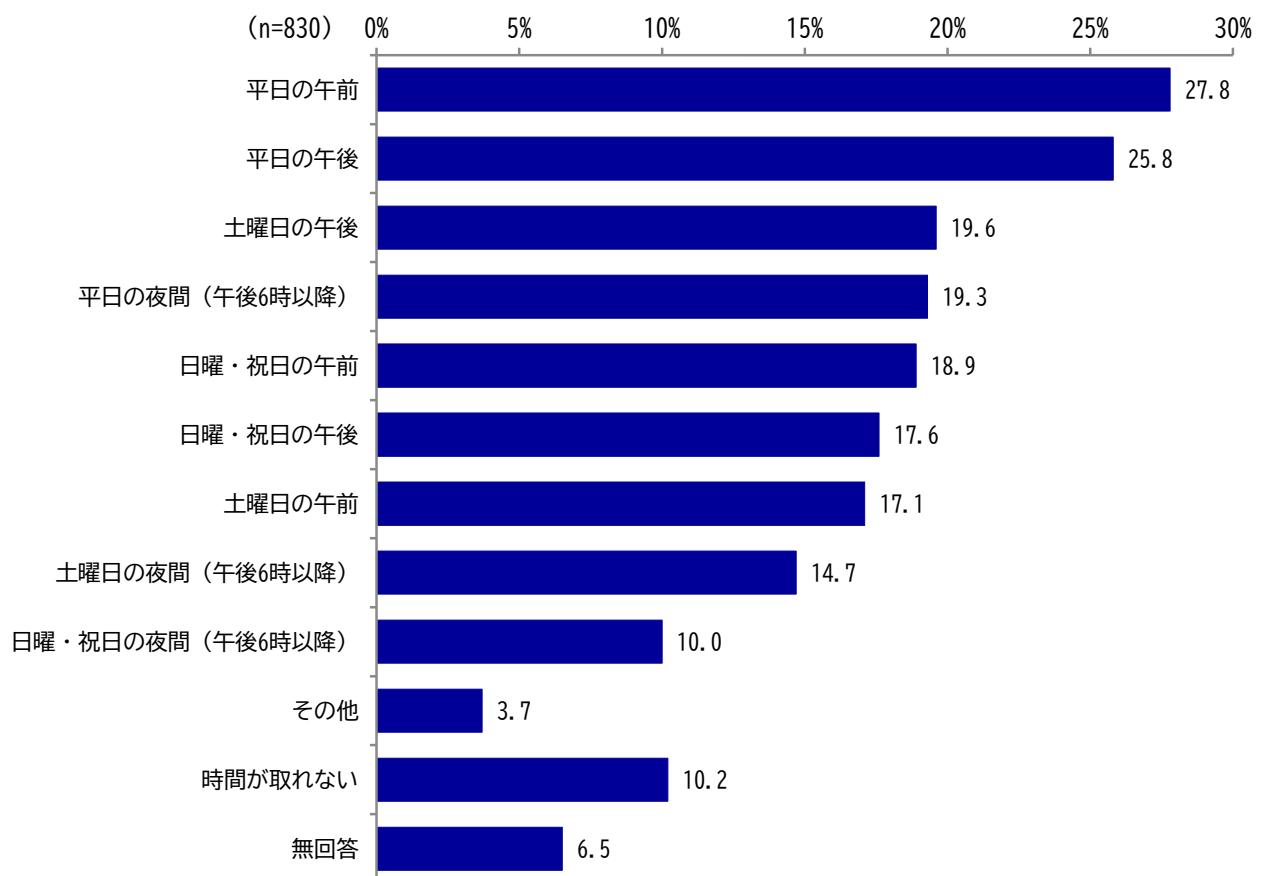
問28 あなたは、学習に関してどのような情報があったら良いと思われますか。（3つまで○）

- 「市役所や生涯学習施設、図書館などの講座・教室に関する情報」が 45.8%で最も高く、次いで「地域のイベントや行事などに関する情報」が 36.7%、「生涯学習ができる施設に関する情報」が 31.2%と続いています。



問29 あなたが学習しやすい時間帯はいつですか。(当てはまるすべてに○)

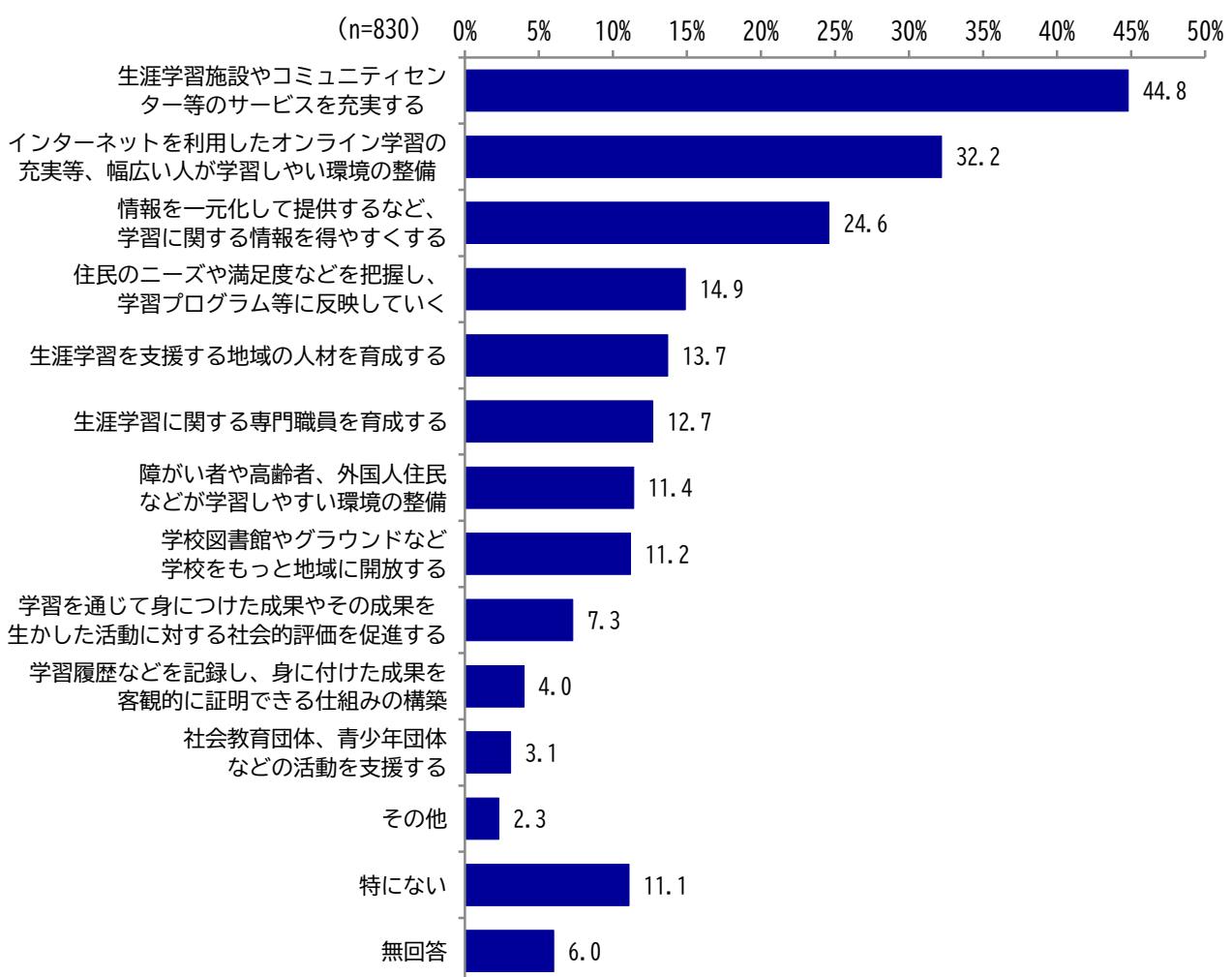
➤「平日の午前」が27.8%で最も高く、次いで「平日の午後」が25.8%、「土曜日の午後」が19.6%と続いています。



(7) 生涯学習に関して必要な取り組み

問30 あなたは、これから丸亀市で生涯学習をもっと盛んにしていくためには、どのような取り組みが大切だと思いますか。(3つまで○)

▶ 「生涯学習施設やコミュニティセンター等のサービスを充実する」が 44.8%で最も高く、次いで「インターネットを利用したオンライン学習の充実等、幅広い人が学習しやすい環境の整備」が 32.2%、「情報を一元化して提供するなど、学習に関する情報を得やすくする」が 24.6%と続いています。

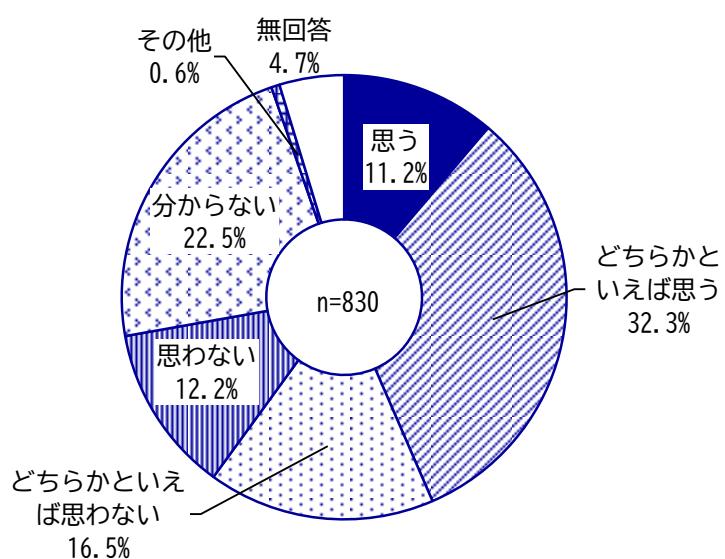


5 地域活動について

(1) 地域社会と生涯学習

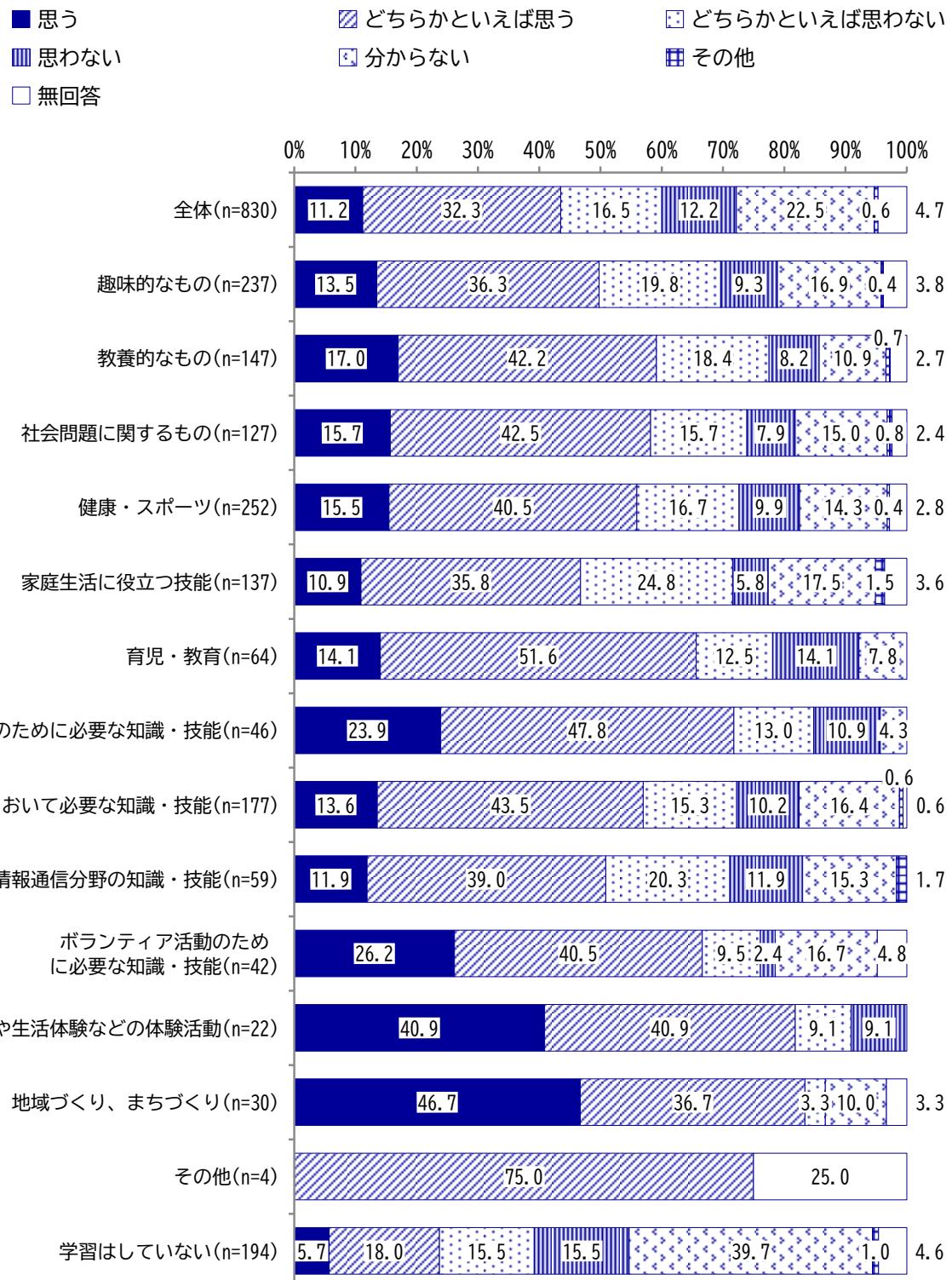
問31 あなたは、学習の成果を地域社会で生かしたいと思いますか。（1つに○）

- 「どちらかといえば思う」が32.3%で最も高く、次いで「分からない」が22.5%、「どちらかといえば思わない」が16.5%と続いています。
- 「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた『生かしたいと思う』割合は 43.5%、「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた『生かしたいと思わない』割合は 28.7%となっており、『生かしたいと思う』割合が上回っています。



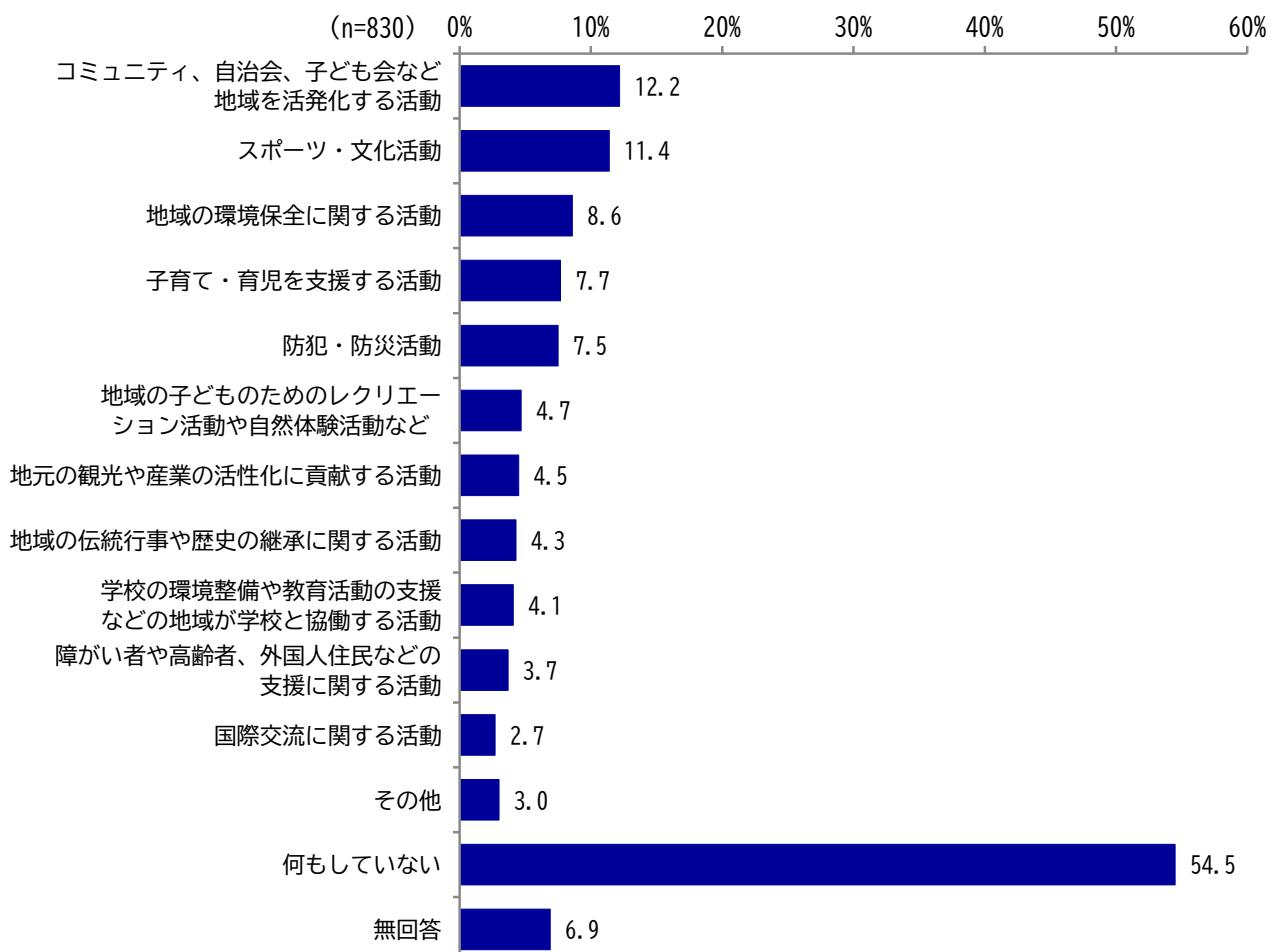
【学習内容別】

- 学習内容別にみると、ほとんどの項目で『生かしたいと思う』割合が半数以上を占めています。中でも自然体験や生活体験などの体験活動、地域づくり、まちづくりを学習した人では8割以上を占め特に高くなっています。



問32 あなたは、学習の成果をどのような活動で地域社会に生かしていますか。（当てはまるすべてに○）

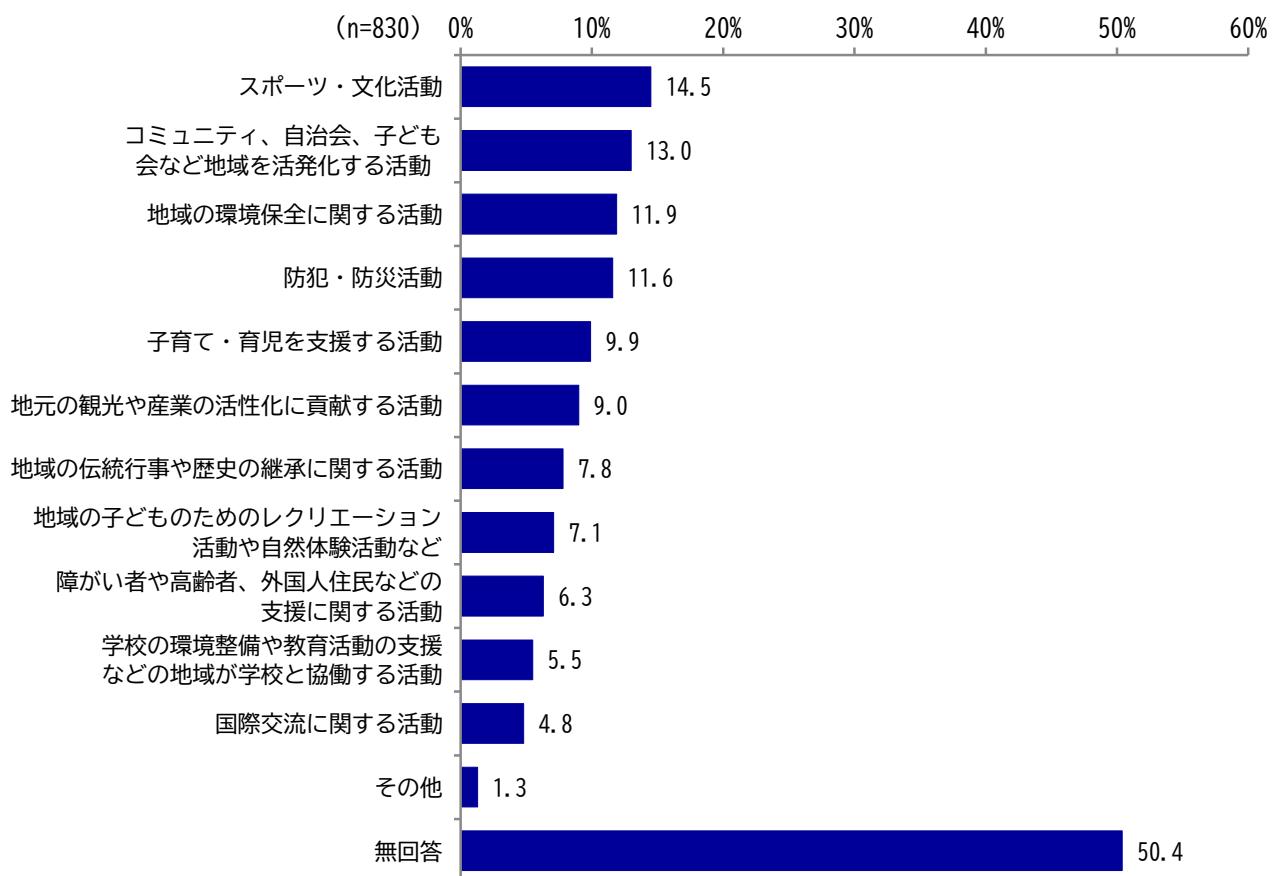
- ▶ 全体でみると、主な活動内容としては「コミュニティ、自治会、子ども会など地域を活発化する活動」が12.2%、「スポーツ・文化活動」が11.4%、「地域の環境保全に関する活動」が8.6%と続いています。
- ▶ 「何もしていない」は54.5%となっており、その割合は突出しています。



(2) 地域活動への参加について

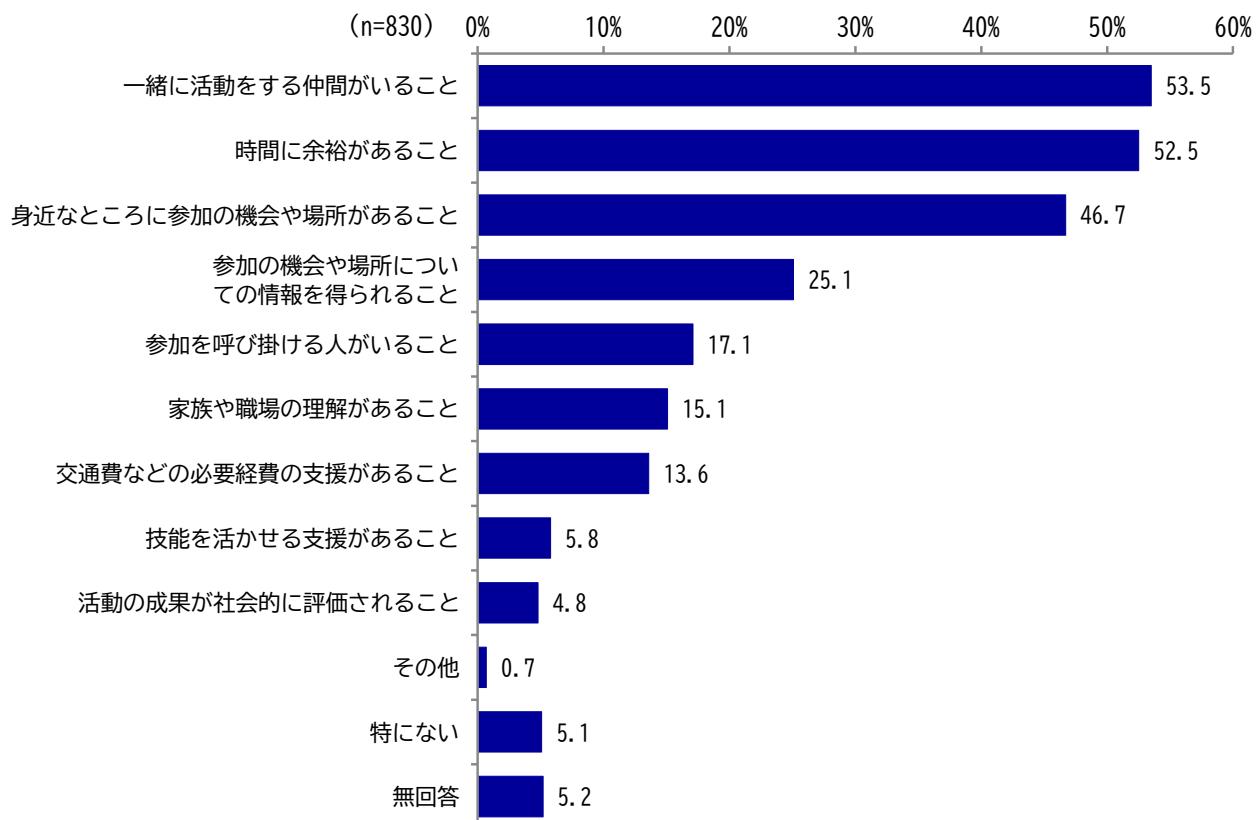
問33 あなたは、今後どのような地域社会活動に参加したいですか。上記から3つまで選んで番号をご記入ください。(※参加したい活動がなければ無記入)

➤ 「スポーツ・文化活動」が 14.5%で最も高く、次いで「コミュニティ、自治会、子ども会など地域を活発化する活動」が 13.0%、「地域の環境保全に関する活動」が 11.9%と続いています。



問34 多くの人が地域社会での活動に参加するために必要なことは何ですか。(3つまで○)

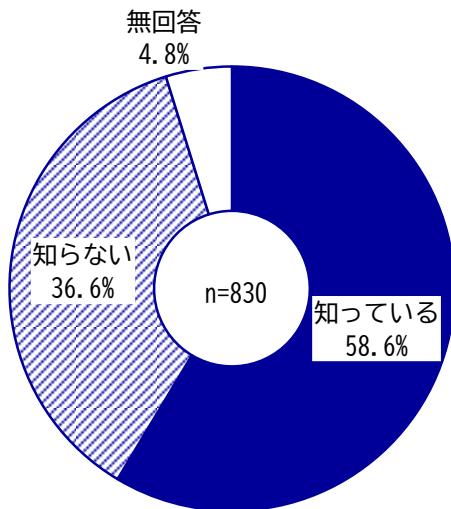
- 「一緒に活動をする仲間がいること」が 53.5%で最も高く、次いで「時間に余裕があること」が 52.5%、「身近なところに参加の機会や場所があること」が 46.7%と続いています。



(3) 地域学校協働活動について

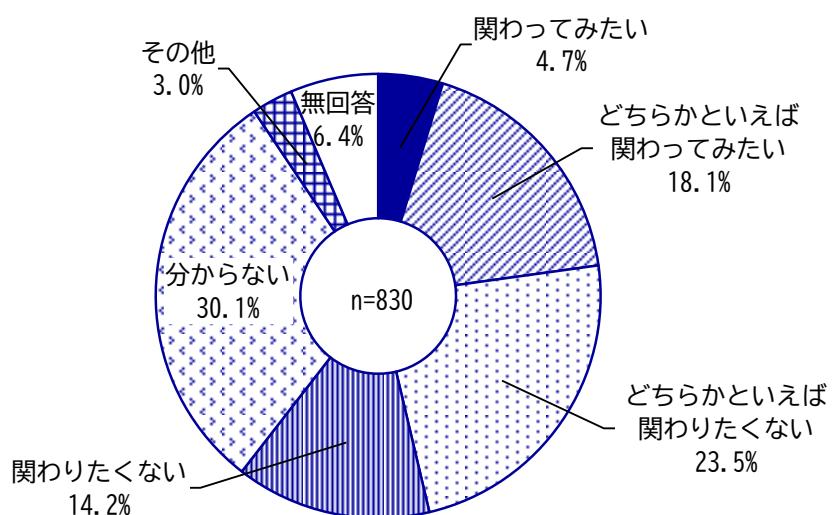
問35 現在市内では、地域の方が中心となって、学校の子どもの見守りや交流、授業の補助、体験活動、放課後子供教室など、地域と学校が協働する活動（地域学校協働活動）が各小学校区で行われています。あなたは、この活動を知っていますか。（1つに○）

➤ 「知っている」が58.6%、次いで「知らない」が36.6%となっています。



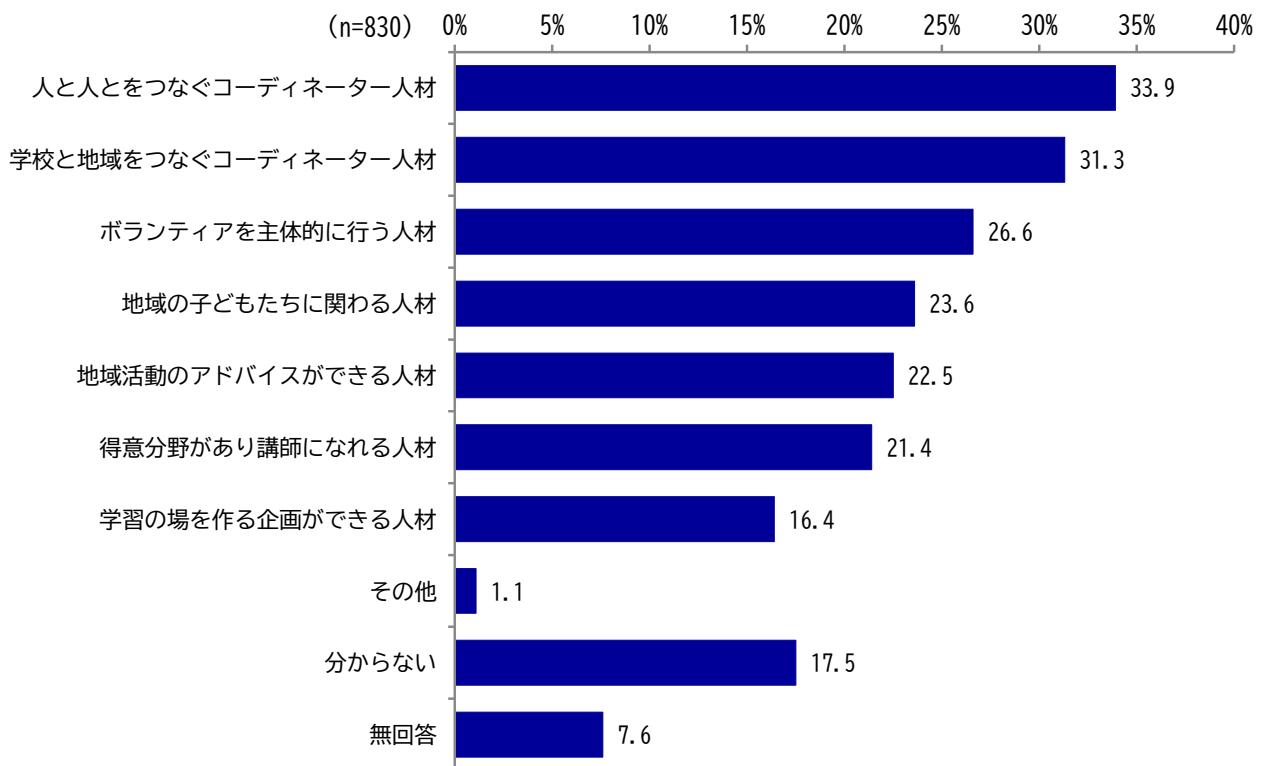
問36 あなたは、地域学校協働活動に関わってみたいと思いますか。（1つに○）

➤ 「分からぬ」が30.1%で最も高く、次いで「どちらかといえば関わりたくない」が23.5%、「どちらかといえば関わってみたい」が18.1%と続いています。



問37 あなたは、地域学校協働活動を盛んにするために、どのような役割の人材が必要だと思いますか。
(3つまで○)

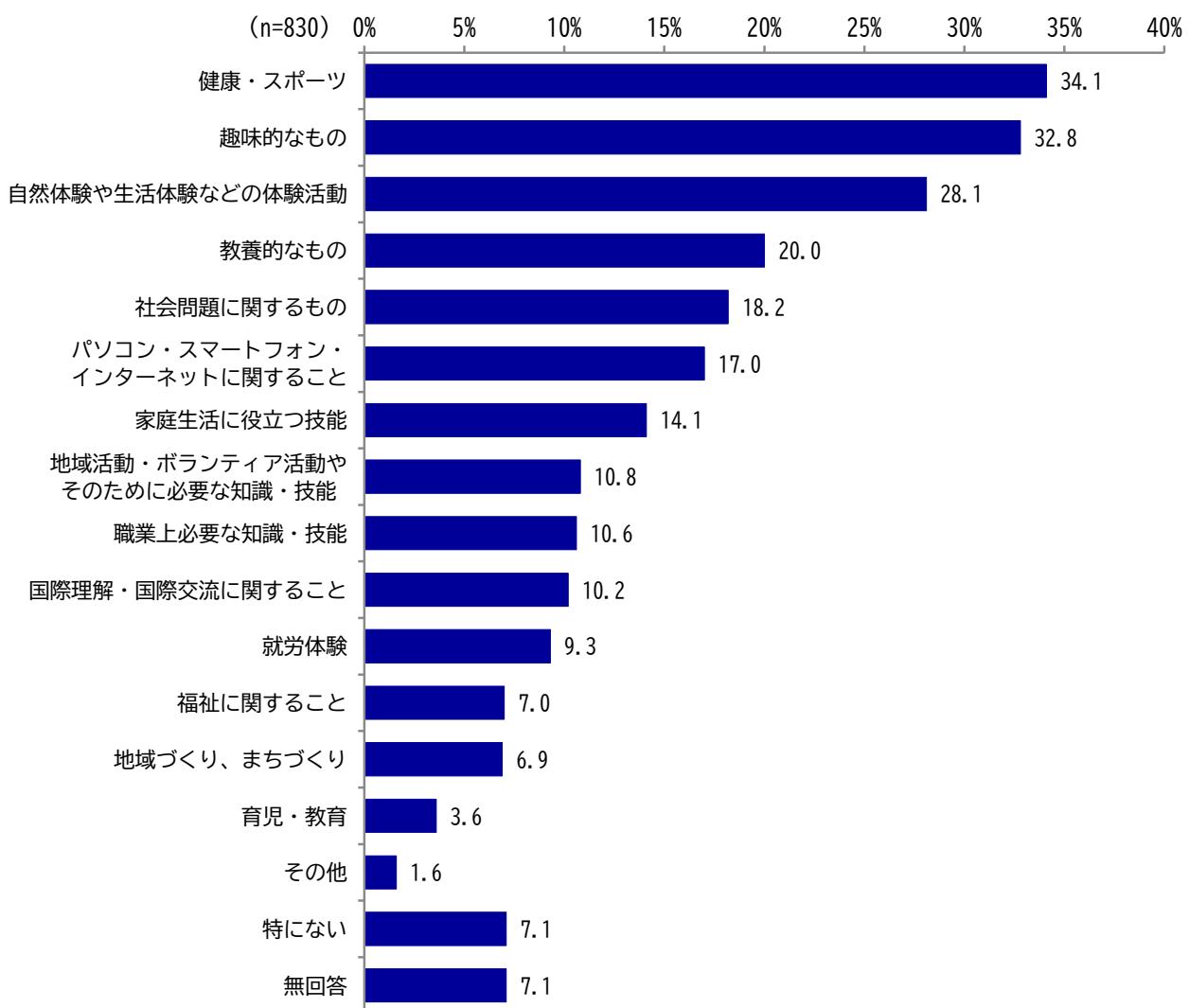
➤「人と人をつなぐコーディネーター人材」が33.9%で最も高く、次いで「学校と地域をつなぐコーディネーター人材」が31.3%、「ボランティアを主体的に行う人材」が26.6%と続いています。



(4) 学校以外の場で子どもに学ばせたいこと

問38 あなたは、学校以外の場で、子どもに特にどんなことを学ばせたいですか。(3つまで○)

➤ 「健康・スポーツ」が34.1%で最も高く、次いで「趣味的なもの」が32.8%、「自然体験や生活体験などの体験活動」が28.1%と続いています。

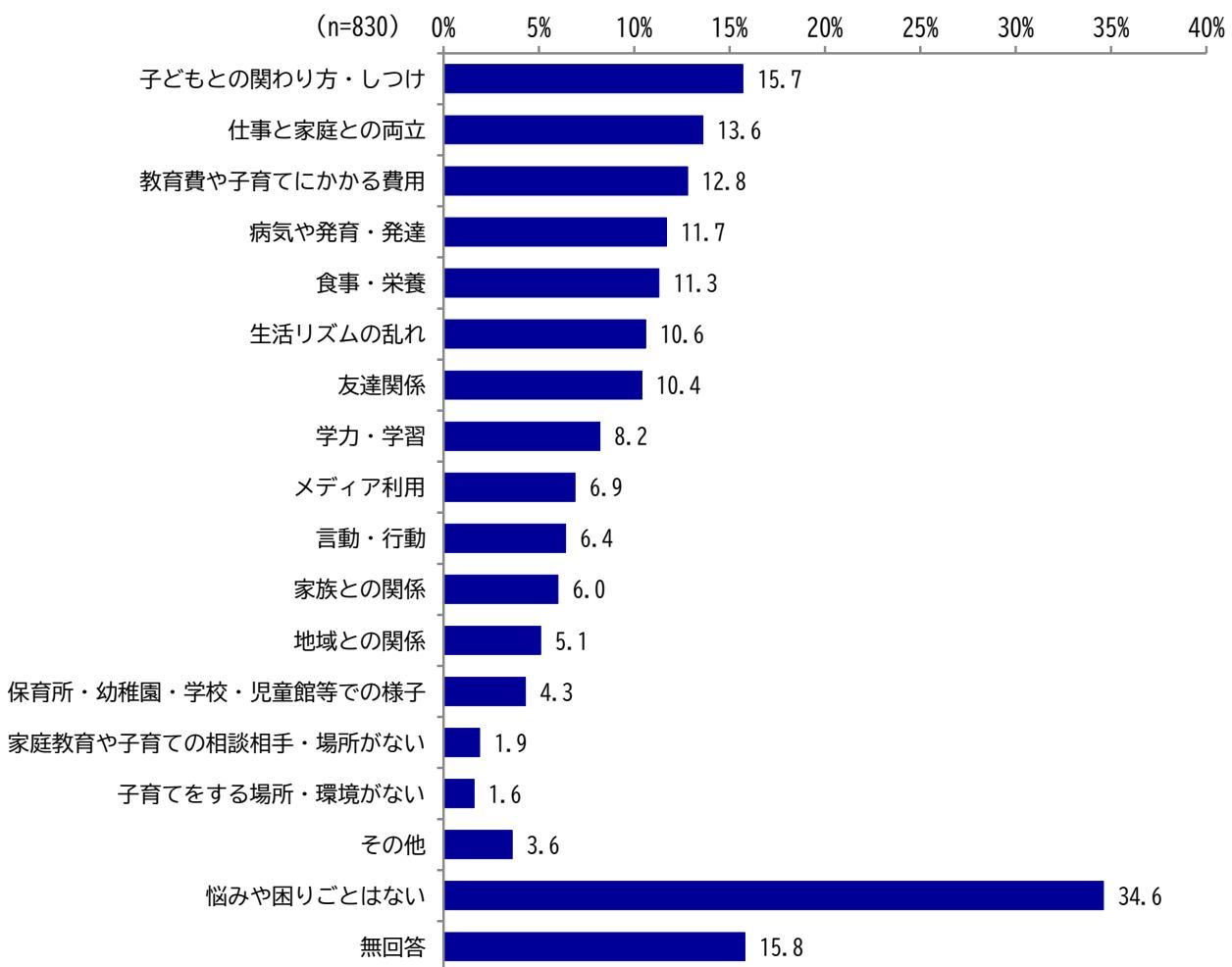


6 家庭教育について

(1) 家庭教育での悩み

問39 あなたは、家庭教育・子育てについて悩みや困りごとはありますか。(当てはまるすべてに○)

- 「子どもとの関わり方・しつけ」が15.7%、「仕事と家庭との両立」が13.6%、「教育費や子育てにかかる費用」が12.8%と続いている。
- 「悩みや困りごとはない」は34.6%で最も高くなっています。



【年齢別】

- 年齢別にみると、30歳代では「子どもとの関わり方・しつけ」、40歳代では「教育費や子育てにかかる費用」が第1位となっており、それ以外の年齢では「悩みや困りごとはない」が第1位となっています。
- 20～50歳代では「仕事と家庭との両立」、「教育費や子育てにかかる費用」が上位にあがっています。さらに40歳代では「友達関係」、「学力・学習」も上位となっています。
- 60歳以上では「病気や発育・発達」、「食事・栄養」、などが上位にあがっています。

上段：回答数(人) 下段：構成比(%) ※上位3項目に網掛け	全 体	方 子 ・ ど も し つ と け の 関 わ り	仕 事 と 家 庭 と の 両 立	か 教 育 費 用 や 子 育 て に か	病 気 や 発 育 ・ 発 達	食 事 ・ 栄 養	生 活 リ ズ ム の 乱 れ	友 達 関 係	学 力 ・ 学 習	メ デ イ ア 利 用	言 動 ・ 行 動	家 族 と の 関 係	地 域 と の 関 係	子 校 保 育 ・ 児 童 ・ 幼 稚 等 で の 様 子	い い 相 談 ・ 相 手 等 で の 様 子	環 境 が な い 子 育 て を す る 場 所 ・	そ の 他	い い 悩 み や 困 り ご と は な	無 回 答
全体	830	130	113	106	97	94	88	86	68	57	53	50	42	36	16	13	30	287	131
	100.0	15.7	13.6	12.8	11.7	11.3	10.6	10.4	8.2	6.9	6.4	6.0	5.1	4.3	1.9	1.6	3.6	34.6	15.8
10歳代	11	1	1	—	1	2	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8
	100.0	9.1	9.1	—	9.1	18.2	9.1	9.1	9.1	—	—	—	—	—	—	—	—	72.7	—
20歳代	50	7	11	11	9	7	7	5	1	3	6	5	4	5	3	3	—	21	1
	100.0	14.0	22.0	22.0	18.0	14.0	14.0	10.0	2.0	6.0	12.0	10.0	8.0	10.0	6.0	6.0	—	42.0	2.0
30歳代	72	31	27	27	17	15	8	8	6	9	12	5	3	6	2	1	—	17	—
	100.0	43.1	37.5	37.5	23.6	20.8	11.1	11.1	8.3	12.5	16.7	6.9	4.2	8.3	2.8	1.4	—	23.6	—
40歳代	123	27	27	38	21	15	26	27	36	23	12	9	4	9	2	2	4	27	3
	100.0	22.0	22.0	30.0	17.1	12.2	21.1	22.0	29.3	18.7	9.8	7.3	3.3	7.3	1.6	1.6	3.3	22.0	2.4
50歳代	125	13	26	18	13	16	14	12	9	10	8	8	11	3	2	2	4	57	3
	100.0	10.4	20.8	14.4	10.4	12.8	11.2	9.6	7.2	8.0	6.4	6.4	8.8	2.4	1.6	1.6	3.2	45.6	2.4
60歳代	169	21	10	6	17	15	10	12	8	5	5	10	10	4	6	2	5	72	26
	100.0	12.4	5.9	3.6	10.1	8.9	5.9	7.1	4.7	3.0	3.0	5.9	5.9	2.4	3.6	1.2	3.0	42.6	15.4
70歳代	168	19	7	4	12	20	17	14	6	7	7	9	7	6	1	3	9	52	52
	100.0	11.3	4.2	2.4	7.1	11.9	10.1	8.3	3.6	4.2	4.2	5.4	4.2	3.6	0.6	1.8	5.4	31.0	31.0
80歳以上	107	10	4	2	7	3	4	6	1	—	3	3	3	3	—	—	7	33	45
	100.0	9.3	3.7	1.9	6.5	2.8	3.7	5.6	0.9	—	2.8	2.8	2.8	—	—	—	6.5	30.8	42.1

【世帯構成別】

- 世帯構成別にみると、親と子と孫の3世代世帯では「子どもとの関わり方・しつけ」が第1位となっています。それ以外の世帯構成では「悩みや困りごとはない」が第1位となっており、いずれも3割以上となっています。
- 1人世帯では「生活リズムの乱れ」、夫婦だけの1世代世帯では「病気や発育・発達」、親と子の2世代世帯では「教育費や子育てにかかる費用」なども上位にあがっています。

上段：回答数(人) 下段：構成比(%) ※上位3項目に網掛け	全 体	方 子 ・ ど も し つ と け の 関 わ り	仕 事 と 家 庭 と の 両 立	か 教 育 費 用 や 子 育 て に か	病 気 や 発 育 ・ 発 達	食 事 ・ 栄 養	生 活 リ ズ ム の 乱 れ	友 達 関 係	学 力 ・ 学 習	メ デ イ ア 利 用	言 動 ・ 行 動	家 族 と の 関 係	地 域 と の 関 係	子 校 保 育 ・ 児 童 ・ 幼 稚 等 で の 様 子	い い 相 談 ・ 相 手 等 で の 様 子	環 境 が な い 子 育 て を す る 場 所 ・	そ の 他	い い 悩 み や 困 り ご と は な	無 回 答
全体	830	130	113	106	97	94	88	86	68	57	53	50	42	36	16	13	30	287	131
	100.0	15.7	13.6	12.8	11.7	11.3	10.6	10.4	8.2	6.9	6.4	6.0	5.1	4.3	1.9	1.6	3.6	34.6	15.8
1人世帯	104	9	4	3	7	7	8	5	—	2	3	4	2	3	1	—	5	40	30
	100.0	8.7	3.8	2.9	6.7	6.7	7.7	4.8	—	1.9	2.9	3.8	1.9	2.9	1.0	—	4.8	38.5	28.8
夫婦だけの1世代世帯	278	34	24	24	27	25	19	20	16	7	13	16	14	11	3	4	14	115	54
	100.0	12.2	8.6	8.6	9.7	9.0	6.8	7.2	5.8	2.5	4.7	5.8	5.0	4.0	1.1	1.4	5.0	41.4	19.4
親と子の2世代世帯	357	60	70	68	50	53	48	50	44	39	29	21	23	17	12	8	9	107	36
	100.0	16.8	19.6	19.0	14.0	14.8	13.4	14.0	12.3	10.9	8.1	5.9	6.4	4.8	3.4	2.2	2.5	30.0	10.1
親と子孫の3世代世帯	58	21	12	8	9	4	6	5	6	7	5	5	1	5	—	—	1	14	8
	100.0	36.2	20.7	13.8	15.5	6.9	10.3	8.6	10.3	12.1	8.6	8.6	1.7	8.6	—	—	1.7	24.1	13.8
上記外で同居している人がいる	22	4	3	3	2	3	4	3	2	2	2	2	2	2	—	—	1	—	9
	100.0	18.2	13.6	13.6	9.1	13.6	18.2	13.6	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	—	—	4.5	—	40.9	4.5

【家族の特性別】

- 家族の特性別にみると、小学生以下の子どもがいる家庭では「子どもとの関わり方・しつけ」、中学生・高校生がいる家庭では「教育費や子育てにかかる費用」が第1位となっています。
- 65歳以上の人、介護を必要とする人、障がい者、上記以外でケアを必要とする人がいる家庭、いずれもいない家庭では「悩みや困りごとはない」が第1位となっています。
- 小学生がいる家庭では「友達関係」、中学生・高校生がいる家庭では「学力・学習」、65歳以上の人がある家庭では「病気や発育・発達」、「食事・栄養」も上位にあがっています。

上段：回答数(人) 下段：構成比(%) ※上位3項目に網掛け	全 体	方 子 ・ ど し つ と の 関 わ り	仕 事 と 家 庭 と の 両 立	か 教 育 費 用 や 子 育 て に か	病 気 や 発 育 ・ 発 達	食 事 ・ 栄 養	生 活 リ ズ ム の 乱 れ	友 達 関 係	学 力 ・ 学 習	メ デ イ ア 利 用	言 動 ・ 行 動	家 族 と の 関 係	地 域 と の 関 係	子 校 保 育 ・ 児 童 ・ 館 等 で 育 て る の 様 学	い い 相 談 ・ 教 育 手 ・ や 場 所 育 て が て な の の 様 子	環 境 が 不 良 の よ う な 場 所 ・	子 育 て を す る 場 所 ・	そ の 他	い い 悩 み や 困 り ご と は な い	無 回 答
全体	830	130	113	106	97	94	88	86	68	57	53	50	42	36	16	13	30	287	131	
	100.0	15.7	13.6	12.8	11.7	11.3	10.6	10.4	8.2	6.9	6.4	6.0	5.1	4.3	1.9	1.6	3.6	34.6	15.8	
乳児(1歳未満)	20	12	8	8	9	6	2	1	2	2	3	2	—	—	—	—	—	—	—	
	100.0	60.0	40.0	40.0	45.0	30.0	10.0	5.0	10.0	10.0	15.0	10.0	—	30.0	—	—	—	—	—	
小学校入前の幼児	66	32	23	25	17	14	11	14	16	13	15	4	3	13	3	3	1	5	1	
	100.0	48.5	34.8	37.9	25.8	21.2	16.7	21.2	24.2	19.7	22.7	6.1	4.5	19.7	4.5	4.5	1.5	7.6	1.5	
小学生	92	30	28	26	14	16	20	28	25	27	13	4	3	12	2	2	1	9	3	
	100.0	32.6	30.4	28.3	15.2	17.4	21.7	30.4	27.2	29.3	14.1	4.3	3.3	13.0	2.2	2.2	1.1	9.8	3.3	
中学生・高校生	101	28	31	41	17	18	24	18	30	18	11	9	6	6	3	1	2	15	4	
	100.0	27.7	30.7	40.0	16.8	17.8	23.8	17.8	29.7	17.8	10.9	8.9	5.9	5.9	3.0	1.0	2.0	14.9	4.0	
65歳以上の人	434	54	29	20	38	38	35	33	17	16	16	21	14	15	4	6	20	156	111	
	100.0	12.4	6.7	4.6	8.8	8.8	8.1	7.6	3.9	3.7	3.7	4.8	3.2	3.5	0.9	1.4	4.6	35.9	25.6	
介護を必要とする人	52	6	3	1	8	4	4	6	3	3	1	1	3	1	—	2	1	18	12	
	100.0	11.5	5.8	1.9	15.4	7.7	7.7	11.5	5.8	5.8	1.9	1.9	5.8	1.9	—	3.8	1.9	34.6	23.1	
障がい者	60	9	6	4	12	6	5	5	3	2	3	4	3	4	3	2	1	16	15	
	100.0	15.0	10.0	6.7	20.0	10.0	8.3	8.3	5.0	3.3	5.0	6.7	5.0	6.7	5.0	3.3	1.7	26.7	25.0	
いずれもない	195	18	24	19	20	16	17	13	8	7	12	16	14	3	5	2	5	106	7	
	100.0	9.2	12.3	9.7	10.3	8.2	8.7	6.7	4.1	3.6	6.2	8.2	7.2	1.5	2.6	1.0	2.6	54.4	3.6	
上記以外でケアを必要とする人	22	4	3	3	3	3	2	2	1	1	1	2	1	3	—	2	2	8	1	
	100.0	18.2	13.6	13.6	13.6	13.6	9.1	9.1	4.5	4.5	4.5	9.1	4.5	13.6	—	9.1	9.1	36.4	4.5	

※上記以外でケアを必要とする人＝介護を必要とする人または障がい者以外でケアを必要とする人のこと。

【経済状況別】

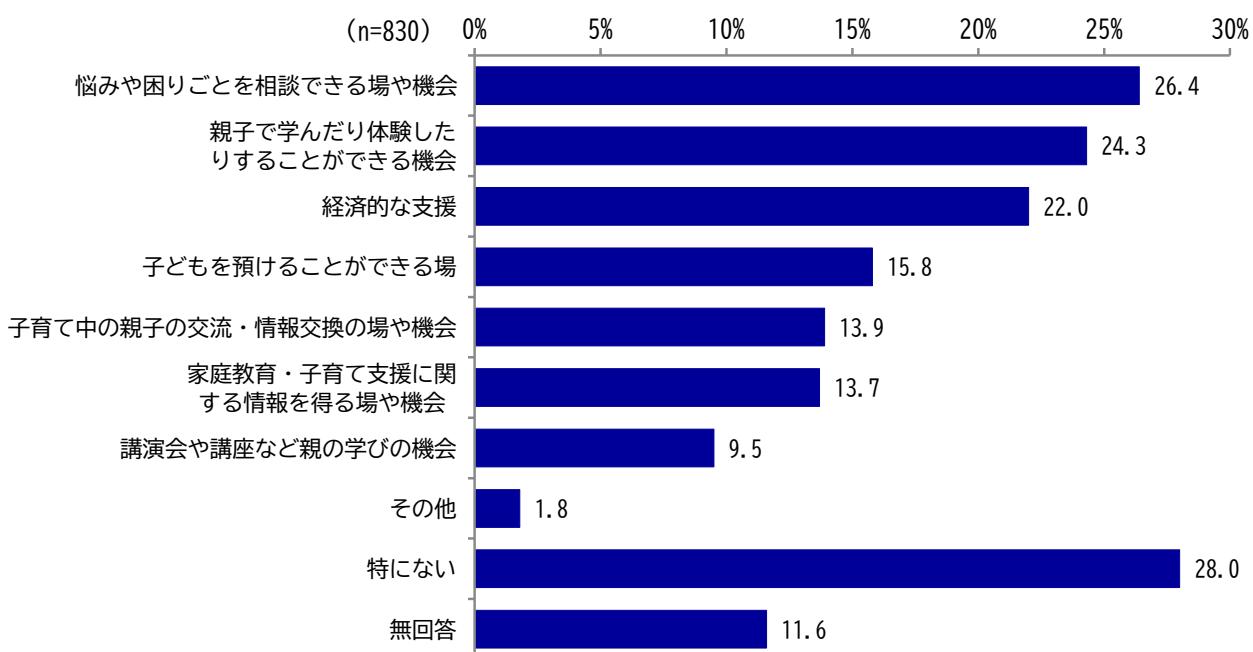
- 経済状況別にみると、ややゆとりがある、普通、やや苦しい、大変苦しいでは「悩みや困りごとはない」が第1位となっていますが、やや苦しい、大変苦しいでは3割未満となっています。
- ややゆとりがあるでは「仕事と家庭との両立」、「友達関係」、やや苦しいでは「子どもとの関わり方・しつけ」、「教育費や子育てにかかる費用」、大変苦しいでは同じく「教育費や子育てにかかる費用」、「生活のリズムの乱れ」が上位にあがっています。

上段：回答数(人) 下段：構成比(%) ※上位3項目に網掛け	全 体	方 子 ・ ど し つ と の 関 わ り	仕 事 と 家 庭 と の 両 立	か 教 育 費 用 や 子 育 て に か	病 気 や 発 育 ・ 発 達	食 事 ・ 栄 養	生 活 リ ズ ム の 乱 れ	友 達 関 係	学 力 ・ 学 習	メ デ イ ア 利 用	言 動 ・ 行 動	家 族 と の 関 係	地 域 と の 関 係	子 校 保 育 ・ 児 童 ・ 館 等 で 育 て る の 様 学	い い 相 談 ・ 教 育 手 ・ や 場 所 育 て が て な の の 様 子	環 境 が 不 良 の よ う な 場 所 ・	子 育 て を す る 場 所 ・	そ の 他	い い 悩 み や 困 り ご と は な い	無 回 答
全体	830	130	113	106	97	94	88	86	68	57	53	50	42	36	16	13	30	287	131	
	100.0	15.7	13.6	12.8	11.7	11.3	10.6	10.4	8.2	6.9	6.4	6.0	5.1	4.3	1.9	1.6	3.6	34.6	15.8	
大変ゆとりがある	12	3	1	4	1	—	2	—	1	2	2	2	—	—	—	—	1	3	2	
	100.0	25.0	8.3	—	33.3	8.3	—	16.7	—	8.3	16.7	16.7	—	8.3	—	—	8.3	25.0	16.7	
ややゆとりがある	75	8	11	5	8	2	7	9	7	6	5	5	5	5	2	—	2	2	34	
	100.0	10.7	14.7	6.7	10.7	2.7	9.3	12.0	9.3	8.0	6.7	6.7	6.7	2.7	—	2.7	2.7	45.3	6.7	
普通	438	70	55	40	50	49	30	41	31	25	20	25	16	15	9	4	16	164	72	
	100.0	16.0	12.6	9.1	11.4	11.2	6.8	9.4	7.1	5.7	4.6	5.7	3.7	3.4	2.1	0.9	3.7	37.4	16.4	
やや苦しい	213	37	34	37	24	29	30	21	18	20	18	9	17	12	2	4	5	61	37	
	100.0	17.4	16.0	17.4	11.3	13.6	14.1	9.9	8.5	9.4	8.5	4.2	8.0	5.6	0.9	1.9	2.3	28.6	17.4	
大変苦しい	86	11	12	24	11	12	20	12	12	5	8	8	4	6	4	3	5	25	14	
	100.0	12.8	14.0	27.0	12.8	14.0	23.3	14.0	14.0	5.8	9.3	9.3	4.7	7.0	4.7	3.5	5.8	29.1	16.3	

(2) 利用したい子育て支援

問40 あなたは、どのような家庭教育・子育て支援があったら利用したいですか。(3つまで○)

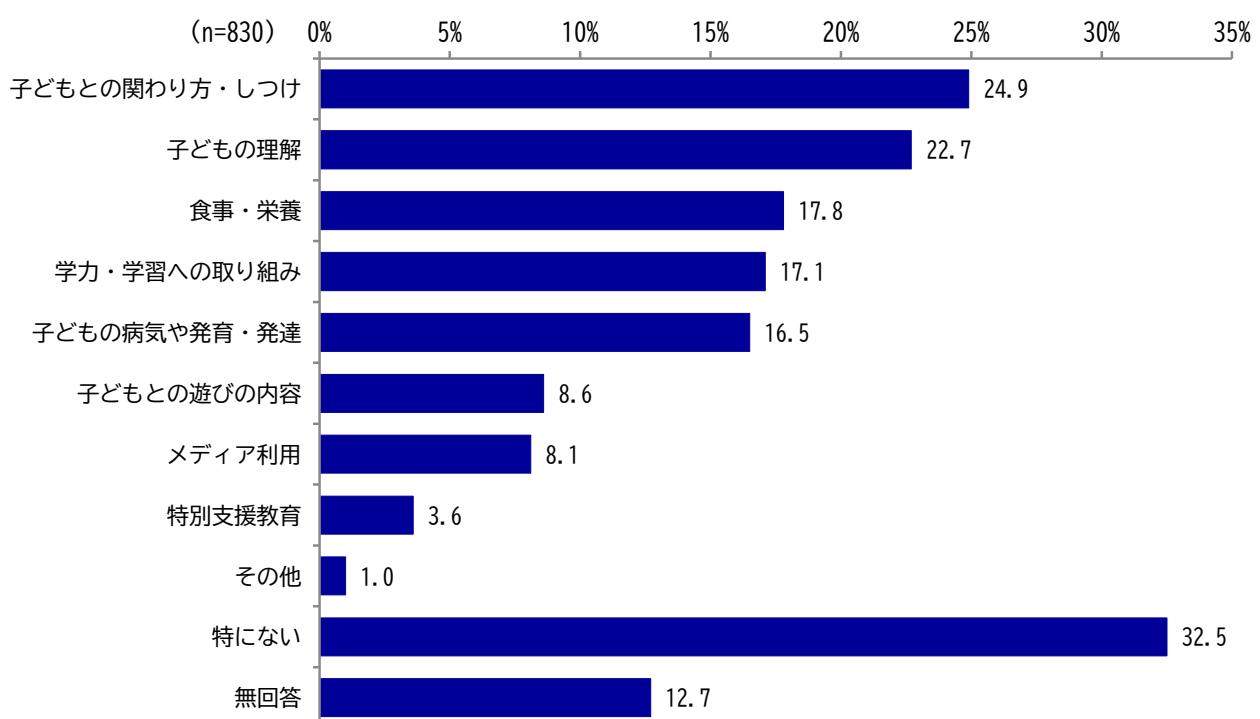
- 「悩みや困りごとを相談できる場や機会」が 26.4%、「親子で学んだり体験したりすることができる機会」が 24.3%、「経済的な支援」が 22.0%と続いています。
- 「特ない」は 28.0%で最も高くなっています。



(3) 家庭教育・子育てに関して学びたいこと

問 41 あなたは、どのような家庭教育・子育てに関する学びの機会があったら参加したいですか。
(3つまで○)

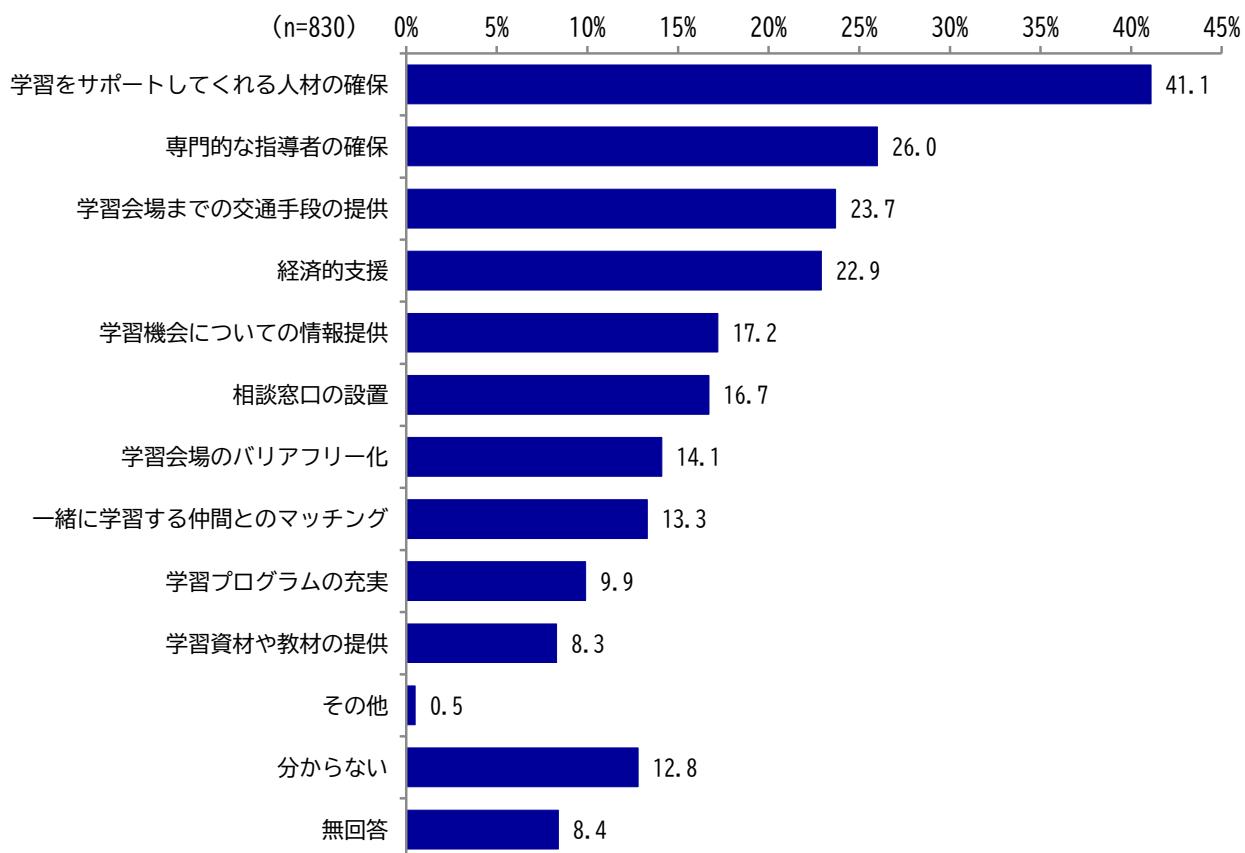
- 「子どもとの関わり方・しつけ」が 24.9%、「子どもの理解」が 22.7%、「食事・栄養」が 17.8%と続いています。
- 「特ない」は 32.5%と最も高くなっています。



(4) ケアが必要な人への支援

問42 あなたは、ケアを必要とする人が学習を行うにあたり、どのような支援があれば良いと思いますか。(3つまで○)

➤ 「学習をサポートしてくれる人材の確保」が 41.1%で最も高く、次いで「専門的な指導者の確保」が 26.0%、「学習会場までの交通手段の提供」が 23.7%と続いています。



【家族の特性別】

➤ 家族の特性別でみると、乳児(1歳未満)、65歳以上の人、介護を必要とする人、上記以外でケアを必要とする人がいる家庭、およびいすれもいない家庭では、「学習会場までの交通手段の提供」が上位にあがっています。

➤ 小学生がいる家庭では「学習会場のバリアフリー化」、障がい者がいる家庭では「学習機会についての情報提供」も上位にあがっています。

上段:回答数(人) 下段:構成比(%) ※上位3項目に網掛け	全 体	く学 習を 入材 サ 材ポ ー の確 ト保 し て	保 専 門 的 な 指 導 者 の 確 ト 保 し て	手 学 習 の 会 場 ま で の 交 通	経 済 的 な 支 援	情 学 習 提 機 供 会 に つ い て の	相 談 窓 口 の 設 置	リ 学 習 会 場 の バ リ ア フ	と 一 緒 に マ ツ 学 チ チ ン グ る 仲 間	実 学 習 ブ ロ グ ラ ム の 充	供 学 習 資 材 や 教 材 の 提	そ の 他	分 か ら な い	無 回 答
全体	830 100.0	341 41.1	216 26.0	197 23.7	190 22.9	143 17.2	139 16.7	117 14.1	110 13.3	82 9.9	69 8.3	4 0.5	106 12.8	70 8.4
乳児(1歳未満)	20 100.0	9 45.0	5 25.0	5 25.0	5 25.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0	4 20.0	4 20.0	3 15.0	- -	4 20.0	- -
小学校入学前の幼児	66 100.0	33 50.0	20 30.3	12 18.2	19 28.8	10 15.2	5 7.6	11 16.7	10 15.2	7 10.6	7 10.6	- -	10 15.2	- -
小学生	92 100.0	50 54.3	30 32.6	17 18.5	22 23.9	18 19.6	10 10.9	26 28.3	16 17.4	7 7.6	5 5.4	- -	10 10.9	2 2.2
中学生・高校生	101 100.0	46 45.5	31 30.7	28 27.7	34 33.7	14 13.9	16 15.8	18 17.8	8 7.9	11 10.9	3 3.0	- -	11 10.9	3 3.0
65歳以上の人	434 100.0	161 37.1	104 24.0	100 23.0	79 18.2	91 21.0	78 18.0	54 12.4	50 11.5	33 7.6	34 7.8	2 0.5	56 12.9	59 13.6
介護を必要とする人	52 100.0	20 38.5	10 19.2	13 25.0	15 28.8	10 19.2	9 17.3	6 11.5	3 5.8	5 9.6	4 7.7	2 3.8	7 13.5	6 11.5
障がい者	60 100.0	18 30.0	14 23.3	10 16.7	16 26.7	14 23.3	9 15.0	8 13.3	6 10.0	2 3.3	5 8.3	- -	10 16.7	8 13.3
いすれもいない	195 100.0	87 44.6	52 26.7	49 25.1	49 25.1	27 13.8	40 20.5	27 13.8	35 17.9	26 13.3	22 11.3	1 0.5	26 13.3	3 1.5
上記以外でケアを必要とする人	22 100.0	9 40.9	8 36.4	10 45.5	9 40.9	4 18.2	2 9.1	2 9.1	2 9.1	- -	3 13.6	- -	2 9.1	1 4.5

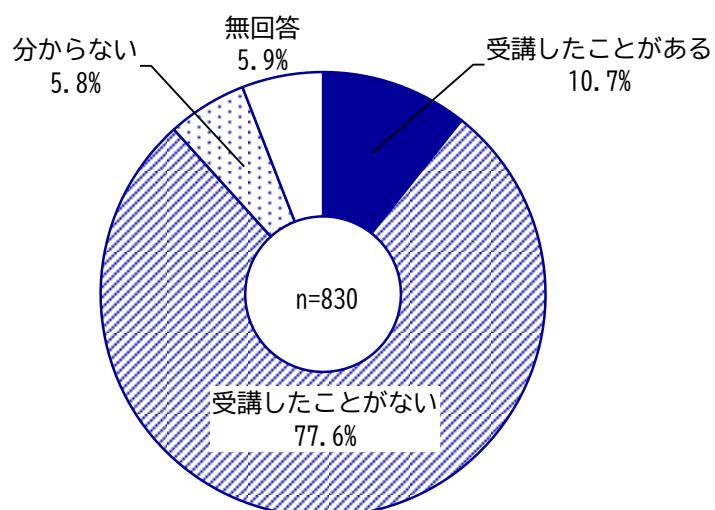
※上記以外でケアを必要とする人=介護を必要とする人または障がい者以外でケアを必要とする人のこと。

7 今後の生涯学習について

(1) 「丸亀市民学級」の受講経験

問 43 あなたは、丸亀市が実施している「丸亀市民学級」をこれまでに受講したことがありますか。
(1つに○)

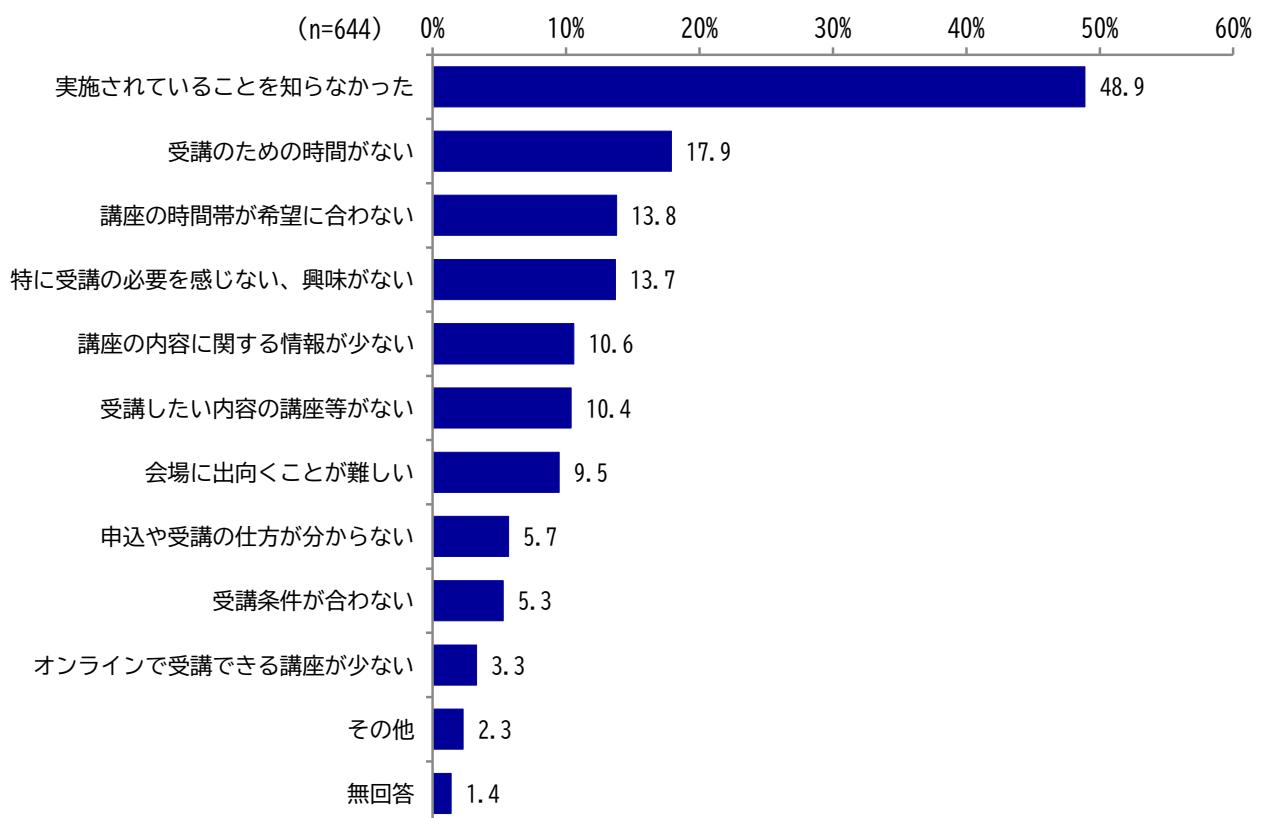
- 「受講したことがない」が 77.6%で最も高く、次いで「受講したことがある」が 10.7%、「分からない」が 5.8%と続いています。



問43で「受講したことがない」と答えた方におたずねします。

問44 あなたが、「丸亀市民学級」を受講したことがない理由は何ですか。(当てはまるすべてに○)

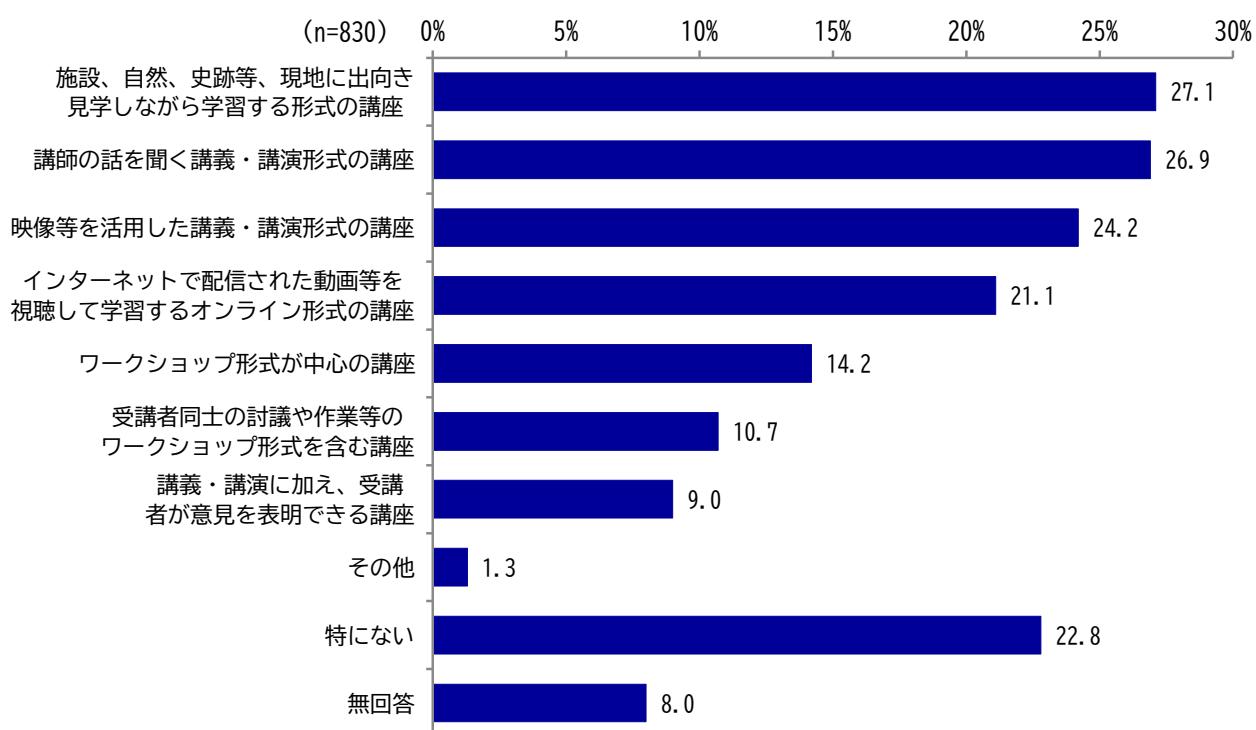
- 「実施されていることを知らなかった」が 48.9%で最も高く、次いで「受講のための時間がない」が 17.9%、「講座の時間帯が希望に合わない」が 13.8%と続いています。



(2) 理想的な講座形式

問45 どのような進め方（形式）の講座であれば、あなたは市民向けの学習講座を受講したいと思いませんか。（3つまで○）

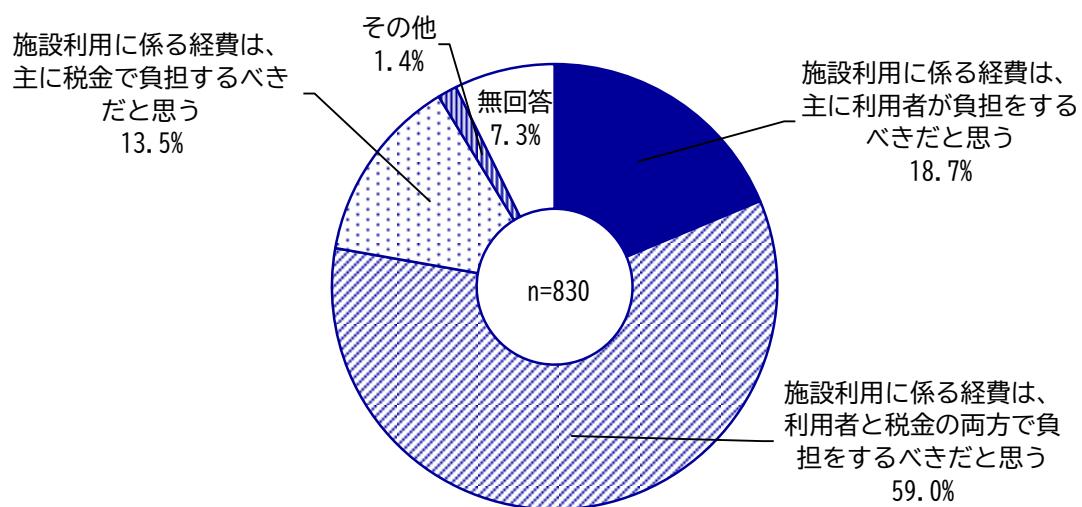
➤ 「施設、自然、史跡等、現地に出向き見学しながら学習する形式の講座」が 27.1%で最も高く、次いで「講師の話を聞く講義・講演形式の講座」が 26.9%、「映像等を活用した講義・講演形式の講座」が 24.2%と続いています。



(3) 施設運営の経費負担について

問46 現在、公共の生涯学習施設の維持・運営には皆様の税金が使われています。今後も施設を維持・運営していくために、施設の利用者に一定の利用料金（施設利用料や観覧料等）を負担していくことと、施設の維持・運営経費の一部に充てる「受益者負担」という考え方があります。このことについて、あなたの考えに最も近いもの1つに○をつけてください。

- 「施設利用に係る経費は、利用者と税金の両方で負担をするべきだと思う」が 59.0%で最も高く、次いで「施設利用に係る経費は、主に利用者が負担をするべきだと思う」が 18.7%、「施設利用に係る経費は、主に税金で負担するべきだと思う」が 13.5%と続いています。



自由記載 これからの生涯学習推進について、ご意見があればご自由にご記入ください。

- 自由意見については合計 100 件の意見が寄せられました。内訳は以下の通りとなっています。

意見の内容	件数
生涯学習活動について	22
講座・人材の充実について	19
生涯学習施設について	16
情報発信について	12
アンケート調査について	9
まちづくりについて	6
税金など経済的負担について	5
交通手段について	5
その他	6
合計	100